京城日報

時間表

朝刊 夕刊合せて十頁

定價 一ケ月金一圓 ... 廣告料 ...

發行兼編輯人 宅谷良次郎 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 長谷京城三〇〇番

不安の歐洲（二）

佛國よ、戰勝者てふ汝の虚しき誇りを捨てよ、而して現實を看よ！

獨逸は何事にも自惚れて居た、然し戰爭に於ける獨逸の商工業が世界の一傍觀であった事は事實である。商工業上の驚異が戰爭の一因を爲した事も事實である。余が佛國の敗北大戰であった時、獨逸實業家等はローレン州の鐵を獲る爲には戰ひをも辭せずと明言した。然るに獨逸の全く屈伏するや、佛國は反對に獨逸の石炭を要求した。之れ獨逸工業の絶滅を意味するものである。

獨逸の友邦たるオーストリーは十一の異人種を結合せる國家で獨逸人マジャール人、イタリー人、スラヴ人種等を一緒に統御するは容易な事でなかった。

露國は政治上の缺陷の多いに拘らず、著々と發達しつゝあった。併しの八十四倍、米國の三倍と云ふ大國を一人の皇帝が統御し來ったのは不思議である。今日レーニンの治下に移っても其精神は失はれて居ない。

少數政治は何時の世にも危險である。日露戰爭は之を暴示するものである。將來の戰爭は國民全部の戰爭である。故に國民全部が經濟的、智育的に發達せるものが最强國である。大體中獨、英、伊、佛、米は一般國民をして直に戰士たらしむる事が出來た。然るに平時百三十萬と云ふ大軍を有した露國は、軍備缺陷や將校の不足で常に敗戰を繰返した。然し一億三千萬の人口を有し毎年百五十萬乃至二百萬を增加しつゝあった露國は確に歐洲全土の脅威であった。獨逸の如きは佛國は決して問題にして居なかったが、露國は其常に憂ふる所であった。

英國は廣大なる領土を有し、世界の一大強國であった。彼は獨逸の富力の發達と、殖民地の利用によって、英國に優越國として其繁榮を樂しんで居た。

イタリーは初め人口の過剩と天然資源の缺乏などに依って、非常な苦境にあった。然し獨逸より輸入せる優秀なる技術を以て工業を興し、國運漸次隆盛に向ひつゝあった。要するに大戰前の歐洲は有史以來最も繁榮を極めた時であった。

も繁盛を極めた。然し二三の國が共存共榮の大精神を忘却した事によって慘憺たる大戰爭を招來した。戰後滿四年後の今日に到って其人類に及ぼした結果を考察すると何人でも人命物資の巨大なる損失に吃驚する。然し其處には是等よりも遙かに大なる損失の生じた事を見逃し易い。若しも歐洲が此大損失を恢復し得なければ、歐洲は永遠に救はれないのである。然らば其大損失とは何であらう。共存共榮の大精神の損失が即ちそれである。第二二の國が此精神を缺いだ爲めに歐洲大戰を生んだのである。

然るに今や歐洲各國の大部分が此共存共榮の精神を失ったのである。戰爭は終った。而して五ケ年は早く經った。然し小規模の戰爭は至る處で繰り返されて居る。是はヴェルサイユの條約に根本的の過失があるからである。クレマンソー氏が佛國議會に於て、「若し現在の儘に放任するならば、歐洲は永久に戰爭を續ける外はない」と云った事があるが、實に其通りである。今にして國際政治家の努力に出でずんば、歐洲は地上の地獄となるの他はない。聯合國は獨逸の有する總ての資源を略奪した。而も尚多額の賠償を要求しつゝあるのだ。是以上の不合理があり得ようか。是れでは平和條約でなくして戰爭繼續の命令も同樣だ。

ワシントン會議に於て日本は全權として海軍制限、山東問題、其他すべての[illegible]を[illegible]蓋し無理からぬ事である。

外誌の首相評（上）

日本のネルソン卿 加藤首相

（カーレント・オピニオン）

實に厄介千萬な問題の絶え間のない現在政局の要職が、忌憚なく出かける時が來たならば確に金文字で特筆大書さるべき日本人の名前がある。それは内閣總理大臣海軍大將男爵加藤友三郎氏の名前である。彼れは露西亞のトルストイ、印度のガンヂー等と共に一の理想家である。其彼等と異る點は加藤氏の理由はより以上に實際的で著々と實現される事だ。所謂キリスト教國民なるものは、教義に背いて憎み合ひ、そねみ合って遂に古今未曾有の慘禍を、地上に惹起した。然るに彼等から異教徒と呼ぶ所の加藤氏は、血と錆の中に混沌すべく受けた教育服する武士道を以てキリストが遺した世主の教訓を遺憾なく實現した。彼は其點から見れば完全なるキリストの使徒である。

ワシントン會議に列席した時の彼は一見瘦々しい一個の海軍々人に過ぎなかった。然し彼の[illegible]て日本が過去に於いて獲得し遂げたる權益の總てを國際會議と云ふ祭壇に投じ、國際政治家にさへ過激と思はれた程の自由的平和的精神を以てこれを確實すべく要求したのは實に當然であらう。而も我國務卿ヒューズ氏が海軍制限に關する提案を爲す

渡歐途上

二月廿六日 ポートセッドに於て 守屋榮夫

留丘倶樂部諸君！途に御健康を祝します。小生は二月十四日にコロンボを立ちてから十一日間印度洋より紅海と押し渡りました。此の邊は非常に暑い所だと聞いた程でもなく、涼風が吹いて割合に凌ぎよかったのです。廿五日の朝スエズに着き、直にカイロに遊びて埃及の文明を偲びました。『眠の旅』と相成ったやうですけれども例の腰折三を……

灯ともさぬとばり靜けき灘の上星あまくだりまどろめる見ゆ

人喰ひの民の住むてふスコトラの島ぞはの見ゆ異わくところ

したひよる彌男海女の沈淪の涙にしめる菩提樹のかげ（インデー所感）

アリー語のトリーピタカ（三藏）ぞ三千年ひたに待ちわぶひもとく人を（同）

やよナイル汝がはだみしいとし子のこのうらぶれの悲しまれずや

五千年榮枯盛衰の跡のせてナイルは流るゆたに流るゝ

背索を刺しつらめける塔に新月あはしカイロの夕

仙堂の鐘のもとにたゝずめる翁思の哺悲しかりけり

全鮮川柳大會

宿題 ▲題「百」井上劍花坊先生選 ▲題「女」岸本水府先生選 各題三句吐（一人六句限）川柳誌者、作所雅號姓名明記、〆切四月廿五日限 ▲賞品、特選宿題各三才、選者肉筆短冊 ▲投句、京城府本町二ノ四九芽やなぎ川柳社へのこと

主催 京城日報社 龍山川柳研究會 芽やなぎ川柳社 鶏林川柳社

席題 ▲題 當日出題各選大位へ三戶萬象講師染筆色紙地位へ圖書券入位同上 ▲賞品高點者へ京日金メダル（一等）三戶萬象講師筆半折（二等）柴田紫門講師筆色紙（三等）

會場 京城日報社「來青閣」 時日 五月十二日（第二日曜）午前十時開會 會費 五十錢（呈披露菓子）

「香」への驚異（下）

奇しくも深い調香の術

沈香の香、竣麝の香、麝腺の香、肉豆蔻の香、龍涎香、肉桂の香、丁字香の香、そして麝香の芬香も限りなき懐しさである。

科學はとうく、かうした懐しい香りの模倣を覺えたのであった、例へばヴァイオレットの芳香はヨノーンの複雜な化學式によって代表される十三個の炭素と二十個の水素と一個の酸素の奇しき化學的結合によって。また例へばヴァニリンも確に炭素と水素と酸素の三つの元素のカラクリで現はされてある、あの臭いクレオソートの主成分であるグヤコールが香ぐはしいヴァニリンの原料である事さへ科學は暗示してゐる。

更に香りへの驚異は續く、青と黃から緑の色が生れるパレットの奇蹟や、ピアノから生れる諧和の奇蹟は超越的の驚異を捧げるだらう。エーテルの香りとオーの香りから全く異った香りが生出されるかと思へばシーの香りが一種のアンモニア水によって、シーの香りとは全く別な香りの世界が生出される調香術（ハアフュウメリイタンスト）は千古の謎である。

藝術的美術影刻の世界に天才が限られるより、もっと偉大な天才が調香術の世界に限られてゐる事を忘れてはならないと思ふ。モーゼが敵意の國に用ふる聖香の處方を示した時、人の子はモーゼの天才を醉へたといふ。埃及や土耳其のハレムの閨窓に生きたけばくしい女達にも、幾人の天才を調香の術に見出す事が出來たらう。奇しくも趣き深いのは調香の術である。

比較的香水がカッシー、ローズジャスミン、蘇合香、ヴァイオレット、バッチョウリーなどの單香水の調香であの優雅さを現はすやうに酬應出のアリス香水協會等の大天才達が實的香樂の高潮を複合香水によって表現するのは香料藝術界の第一歩ではないだらうか

パール、ウイ、ドウ、モーア（彼女に宜しく傳へてたべよ）、アンデヤルダン、ラ、ヌイ（夜の花園）、アン、フェルマン、レ、ジュー（瞳を閉ぢて）、ラモール、ダン、ルキュー（胸に燃ゆる我戀）など、それぞれの香りによって趣きの深い心理描寫をそのかせると思はれて懐しい、フォックス、トラウトなどは如何にも華やかな芳香が低迷してポールの容顔にふさはしくも美しい。

工藤みさを孃作 十六版 定價一圓八十錢 書留送料十八錢

創作 憧憬

賣れる新例を開いた女性の大創作

洋畫大家に絡る戀を描いた人氣作

江原小彌太著 八百五十九版 定價武圓八拾錢 書留送料各廿三錢

創作 新約

一世を風靡せる大創作 世界無類の大創作 世界的大賣行

江原小彌太著 二百二十一版 創作 舊約 定價武圓八十錢 書留廿三錢

江原小彌太著 三十二版 江原 短篇集 定價三圓三十錢 書留廿五錢

江原小彌太著 百五十二版 創作 野人

手島文倉著 十九版 創作 釋迦

少女界 五月號

紙數增加 挿畫增加 記事倍加 嶄然頭角

全國高女訪問 少女小説 令孃訪問 一流大家 投書欄大擴張 何故人氣全生命

金の船

評判の高い 東洋一の童謠童話雜誌 五月號 紙數增加 讀物激增

舞姫の死・ダンテ詩集 哀傷悲戀小曲集 詩聖名譯

女子多面 戀愛論 ラブの眞理

近刊豫告 文壇は動く 創作 禁慾

發行所 越山堂 東京神田猿樂町 振替東京二二九五四番

手品 てじな

春の娛樂に又は遊戲會同窓會の席上で喝采を博す ... 萬國不思議研究會

織元替金處分 拾圓 五圓 特約店募集 織物會社

寫字員募集 二友社

大阪屋號書店

最新刊

京日案内 問貸 法律 英語 株券 讓店 古本 自動車 旅館 擔保 特別欄 バイオリン尺八

特許實用新案 出願代理及鑑定 辨理士 千布義雄

五月號出來 活動画報 女形研究號 正光社

對譯詳註 漢文叢書 有朋堂文庫續輯 完成增補 全五十冊

特約會員募集

文學博士 服部宇之吉 文學博士 桑原隲藏 文學博士 小柳司氣太 東高師教授 中村久四郎 解題 文學博士 辻善之助 文學博士 岡田正之 文學博士 林泰輔 諸先生分担執筆 題

あらゆる著名の漢籍全文を網羅して完全に之を現代化した本叢書は、多年苦心の結果漸くその完成を告げ、更に最も意義深き大增補を行って茲に江湖に見ゆるの機運に逢着いたしました。原文と譯文との上下對照、漢文流の雄渾遒勁を保持して而もその文意の通達を易からしめた苦心の譯文、而して難訓文字の遺憾なき振假名、難解語句の周匝なる註解、凡そ漢籍の權威的現代化として備ふべき用件を備へて遺漏なき本叢書が、諸君の御書齋を飾らんとするの日は近いのでございます。殊に前記諸泰斗がわざく本叢書の爲めに筆を起された各巻數十頁の解題は、正に他に類を見ない東洋文獻史であります。而して又裝幀の美と繙讀の便と、印刷の明と紙質の佳と而して價格の至廉とは、本叢書に於て正にその最高限度を示し得た事を心私かに誇と致す次第であります。

内容見本及規約御申越次第送呈

御申込期限 四月末日限

收載書目 四書 詩經 書經 易經 禮記 老子 莊子 列子 荀子 晏子 韓非子 管子 墨子 准南子 説苑 新序 法言 ...

略規約 一冊會費送料合計金貳圓貳拾錢也 申込前金五圓五拾錢也最終月の會費に充當す 毎月會費金五圓五拾錢つゝ十九ヶ月間 毎月二冊乃至三冊刊行二十ヶ月間に全五十冊の刊行を了す

申込所 東京市神田區錦町一丁目 有朋堂書店 電話神田二六四〇、二六四八 振替口座東京七一一二

黎總統の態度
強ひて現職は望まない

【北京十三日發電】總統任期問題となつてゐる總統任期問題につき黎總統は語つて曰く『余は強ひて現職を望むものではない 只自分は多少の才能を有して居つて安泰を期し得るも國家多難の際國家に盡力してゐるものである任期問題について國會が質問せんとしてゐるが右の質問 約法上正當なものであるなら直ちに退位するつもりである余は總統職を國會に提出してゐる』云々

支那財政會議召集
救濟は不可能であらう

【北京十三日發電】張總理は近來財政の窮乏甚だしきに鑑み近日財政會議を召集し緊急なる財政事項を附議する筈なるが各部官吏の月給支給の未納金及び債務の償還等は最も緊急なる事で財政會議に諮つた上各省に打電し各省の稅金を此際一日も早く送金し來らしめんと云ふにあるが如何に會議を開いても實際の救濟は不可能であらう

劉財政總長辭職說
財政部內に於ける印紙事件に依り

【北京十三日發電】劉財政總長は引責辭職すべしとの說がある

萬國郵便條約三讀會通過

【北京十三日發電】十三日午後二時開會した衆議院は國際郵便條約締結議定書同意の件は可決され又萬國郵便條約は何れも三讀會を通過した

上海海軍獨立運動
査辦令發表見合せ

【北京十三日發電】十二日の閣議に於て期日發表する事に決した海軍獨立査辦令は黎總統が反對の爲め暫らく發表を見合す事にした

對日外交問題
必ず主張を貫徹すると張氏語る

【北京十三日發電】張總理は日本との外交關係に付き語つて曰く日本との外交問題に對しては既に一定の方針の下に進行しつゝあり、余は將來必ず我主張が貫徹するの時期に達するを信じてゐる現在に於ても何等の損失を受けざれば之れをして內閣外交失敗と云ひ得るや云々

張總理の時局觀

【北京十三日發電】張總理は『奉直戰爭につき近來種々の噂あるが是は心の暗にて政府の關係は此の問題に動かされる樣な事はなからう顧維鈞氏の外交總長に就ても若し國會が通過を延せば外交總務の爲め一時代理に就任せしむる事とする』と語つた

杜錫鈞氏の辭職取消

【北京十三日發電】杜錫鈞氏は十三日辭職取消の電報を政府に寄せ今後齊燮元氏と協力する旨を聲明した

沈氏廣東督理に就任する

【上海十三日發電】香港來電に依れば沈鴻英氏は軍事會議を開きたる結果軍職にて廣東督理に就任するに決定した

無線電信設立抗議

【北京十三日發電】米國の無線電信公司は上海に無線電信所の規模大なるものを設立するであらうとの記事が上海及北京の新聞に掲載されたに付き小幡公使から抗議する處があつた

顧氏の總長任命は却つて不利益
雄辯と猪突が禍しなければ幸ひ

【東京電報】北京電報は顧維鈞氏の外交方面に國會方面の反對多き爲め實現を阻まれて居たが既報の如く遂に大總統令を以て顏總長の辭任を許可し同時に顧維鈞氏を署理外交總長に任命した旨に就き我外務當局の觀測を聞くに、殺難顧氏任命の事決するや同氏は國會通過の見極めが附けば就任すと言ひ辭せずと承諾を一時保留したもの、總長就任の野心は內心勃々たるものがあり總統の信賴の厚きも相當あつた關係から推して今回の任命反對說と共に顧氏推選說があつても結局は顧氏に落る事だらうと見て居た處である之に對し國會が直に承認するや否やは疑問とする此は支那政府よりして敢て問題とするに足らぬが、問題は顧氏任命が果して支那の爲めに有利なるや如何にある。元來顧氏は（現在支那外交官中で有名であるとは言へ）其外交的手腕力量、見識等に於て大して見るべきものなく『只其の能辯の點に於て巴里會議以來認めらるゝに至つたもので能辯を取り去れば零である』と北京政客の一部に惡評するものある位で能辯と猪突は既に氏の特長と見られるが支那內情は云ふに及ばず其外交關係の重大なる時に於て氏の任命は果して適切であらうか、支那の爲め國の爲め顧氏の此の能辯猪突が禍ひしなければ幸ひである云々

銅貨鑄造を警しむ
北京公使團から支那政府へ通告

【北京十三日發電】北京公使團は首席公使たる和蘭公使をして支那政府に通牒せしめ近來各省に於て銅貨を盛に鑄造するを以て大に低落し世界の物價騰貴せるに拘らず銅貨本位の支那は非常の損害を受け外國人のみが利益を得ることになるが財政困難の折柄注意すべき旨であると聲明した

十五日午後七時外務省より發表さるゝ筈

專任外相
井出次官昇進か

【東京電報】專任外相の選任者に付いては議後れと見られて居るが井出次官の昇格は一般無難であると觀測されて居る

駐日英國大使
十六日歸國

【東京電報】駐日英國大使エリオット卿は十五日東京出發十六日神戶より同國軍艦ホウキンス號にて歸國の途に就き今秋再び歸任來朝の筈

ヨ氏歸國
當分は不可能

【東京電報】露國ヨッフェ氏の病狀につき聞く處によれば勞農の移籍は依然變へず莫斯科政府は同氏を召喚せんとしてゐるらしいが歸國は當分不可能である又北京にも早急に歸る模樣もない

露領漁區貸下
入札延期

【東京電報】農商務省の發表に依ればサガレン派遣軍の管理區域內に於ける漁區貸下競爭は同地にて四月十八日亞港公會堂に於て口頭競爭に依り執行の筈であつたが二十四日に延期した

中日實業整理
前渡金交附

【東京電報】大藏省は中日實業借款のため三百二十五萬圓の前渡金を交附した

奉直戰機迫る
張督軍武器買入に熱中

【奉天十四日發電】奉直戰爭は當局に於いて否認するに拘らず人氣次第に緊張して張作霖氏が武器買入に熱中し近頃多數の武器を手に入れ又入れつゝあること一般に判明したので十四日の奉天票相場は俄然暴落を告げた

勞農政府國字改良
日露協會學校と陳列所の近況

日露協會學校事務局根據一氏は十二日入港の勞務運送船にて浦鹽港に東上せしが氏は車中で語る『哈爾賓の日露協會學校卒業式及勞農外務省の補助を仰げる物產陳列所との要務を帶びて同地に赴き三日間滯在したが日露協會學校在學生四十六名の中今回の卒業生は三十五名あり露鐵東支線を始め夫々彼の地で就職し內地に向けたものは一人もなかつた陳列所の參觀人は露人も支那人も相當あり商品を見て取引を希望するものが多く見本の取寄せを望み或は取引をせんとの希望者も漸次現はれつゝあるが惜しい露國の政治關係で直ちに之に應じて取引の開始をするは危險があると云ふので現在の處では未だ取引を開始するには至らない狀況である。又露國經濟の主なるものは東支鐵道やチューリン商會等であるが之に倣つて居る露商をも努力せしむる事は認められぬ……何時も同じ品物を陳列して置く譯に行かないので出品者と相談の上一纏めにして販賣するのだが之等の品物は立派に賣り盡されて仕舞ふ

最近の事情としては哈爾賓から北へ向ふへは依然として入國せしめない尤も勞農政府の代表者であるパスポートが莫斯科に居るから彼の承認を得さへすれば入國は出來るから邦人で露國に入るには容易に入國し得る……日本人に對しては……勞農政府は國字改良を斷行し……文字がなくなり凡て失敗の無駄な

十二日參議官會議を開き特命全權公使の……行する勞農勞働及び勞農方針等を決議の結果勞上の手續を了した

石井ランシング協約
廢棄公文書
十五日發表か

【東京電報】石井ランシング協約廢棄に關する公文書は日米兩國政府打合せの結果發表手續きを了したので十五日發表の筈

我が政界の雲行
政友會對政府關係密接の度を加ふ

政友會の對政府態度に就ては議會閉會後の今日と雖も形の上に於ては依然是々非々主義を唱へてゐるが其內容に於ては大に變化せんとする傾向があるやうである即ち其變化の傾向は飛離せんとするのではなく寧ろ益して往々禪讓せんとするもの、如く見はれるが是れは常に現內閣の關係から來つたのみではない最近の政情が否でも應でも斯う云ふ關係を生ぜしむに至つたのである元來政友會では昨夏高橋內閣が倒れる時政友會の延長內閣とも云ふ可き中間內閣を組織せしめ相當の時機に於て政權を再び自己の掌中に收めんとの計畫を廻らし把意のない加藤男を無理矢理に起たした事は云はずして明らかである故に政友會としては自己に責任の騰らざる程度に於て好意の中立を守り適當の時機に政權の讓り渡しを受けんと考へてゐたが其間

常勢擴張

に伴ふ諸問題が續み出て來る爲め政府の施設を無心に眺めてゐる譯に行かず遂には昨年の豫算編成當時や議會に於て國分を遂げる所の改造や其の實行を讓つたから政府も相當に苦しい立場になつて來た現に今期議會に於ても既に增額三千萬圓の恒久財源を認めて居るが明年度には地租の地方委讓其の他幾多の施設をなさねばならぬ破目に在るため現內閣としては今後の立場に於て決して樂ではない從つて明年度の豫算編成に際しては政府は政友會の如何に依つて其の

成立當初

關係から來つたのみではない加藤首相對政友會の交涉は……

政府部內

でも相當ゴタゴタが起るかも知れない此間に加藤首相がうまく其間を切り抜けるかは……派の意向が如何にあるにしても政友會でも政府に對して今よりも一層心配してゐるものは決して少くない殊に最近の政情は反政府派の政友會では其の態度が實に……であるが斯く政友會では其の態度を注意して兩派の鬪爭を憂へつゝある中に無理やりに押し出したのであるから若しかすると政治に厭氣が差し內閣投げ出しの考へを持つて居るかも知れない勿論加藤首相の性格は自己一身の上の

最高幹部

では此際は如何なる事があつても加藤內閣を支持して明年の總選擧が終るまでは之を持續せしめねばならぬと云ふ意見がある故に政友會の內部に於ては他の有力な內閣が出現しないとも限らず政友會は他の諸派の在野黨となるかも知れないと云ふことを恐れてゐるものゝやうであるまいか

幹部改選

に際しても床次總裁は必要があるとの見地から議會閉會後に於て益々政府と接近しても差支へなからうといふのである又床次氏が嘗て言つた所以は對政府關係の內閣を強化せしめたのは此の消息を能く物語つたものである、即ち野田前總務の如きも現に內閣成立當時の事情を洞察してゐる一人であるが此の政府部內の事情に通じてゐるため政府の內情に通曉し得る人物である故に斯の如き關係を保持して政府と相互に利益を讓るの方針を探つて居るのみならず事實上政務調査會長に就任し進んで政府の便宜から其擬案の調査を見なすに當つては

稅制行政

の整理を初め農村振興問題其他の重大問題に就て政府と政友會の關係が……あるから政友會が昨年の政務調査會の如く對政府關係に入るものと思はれるやうな事はなく兩者の關係を益々密接ならしむるやう具體的に努力するものと察せられる

南アフリカを旅行して
志賀重昂氏談
（四）

スマッツ將軍は當時內外の政務が非常に多忙の折であつたから、恐らくは面會は不可能であらうと、半ば望んで居なかつたが、聽く所に依ると漸くの事で面會の許可を得て、然も其の秘書官が現れて快よく面會を承知の旨を告げて呉れた。面接の時間に通されると間もなく將軍は職を排して這入つて來た。將軍は年こそ取つて居たが、親しく會ふのは今日が初めてである、聞けば年はまだ五十を少し出た位、若いだらう、立派な體格の人であつた。握手が濟むと、彼は唐突にまづ私に質問の箭を浴びせかけた。それが質問ではなくて、一つの勸告でもあつたから愉快であつた。彼の第一の質問は『日本は如何？』と云ふのである。私はまづ現在の日本が思想界に於ても大なる變化を來して居て、老人は兎も角、若い人達は世界の大勢を了解し、人道を高調し、平和を好愛して世界と共存共榮の途を進みつゝあることを物語つた。

彼は之れに一語を與へて更に語をついで『支那は如何』『支那は治まるか』とこれも矢張り質問である。私は在來の支那も近い將來も亦新しい支那人は已に知識あり理想あるを知らなかつたが、然し近い將來を知つて居るから大した變りなく、そして支那は建設すべきであることを答へた。

話頭はそれから種々な問題に移つて、恐らく一時間は過ぎたらう。踏りがけに殊更熱心に見送つて呉れて、是非其の理想を遂げる樣にと繰返して踏なのであつた。

られたが、其の間に私は南アフリカに於ける日本人排斥の點に付て述べた。同行の日本人であることを述べ、此の點に付て何とか偶然の機會を得たのであつて、此の國の人種差別の問題は全然禁止されて居ることや、內地に於ても日本人の入植者なども見受けたが、彼等は非常に憤慨して居ることを話した。ところが、彼は快よく承認し、日本人の排斥の意味でない事を了解した。此の點に就て私は互に更に話しをつゞけて居ると、それは單に其の人種上の點であるから日本人を排斥する意見は無いから、是非其の點に就て議論して見たいと申し出た。所が、これに對する将軍の答は是非機會を見て此の邊の事を日本に話して見たい。そして其の結果日本人の入國を適當に取計らはうとの約束をしたのであつた。

私はそれから二三ヶ所の見物をも終へ踏りの船內でスマッツ將軍に送るべき約束の手紙を認めた。其の手紙は可なり長いものであるが、其內の要點の一二には日本が世界大戰に際して南アフリカの爲に盡大なる功勞を爲して居るに係はらず彼等は有色人種として日本人に對し特殊待遇を爲しつゝある不法を充分に說明しておいたのである。此の人種差別待遇の日本人排斥は今や世界至る所に行はれんとして居る状態で、カナダにも、濠洲にも、乃至北米にも各地至る所さうであるが、我等はこれらの方面に於ても亦前に述べた如くアフリカに於て出向つて働へどんな排斥を受けやうとも、最後に於て大なる勝利を得る覺悟を以て、恐れずたゆまず進んで行かなければならぬと思ふ（終）

見すぼらしいお爺さんの
火のやうな氣焰

去る十二日朝二二等急行列車が下關驛に到着すると二等寢臺車から二三名の人々に助けられて降り立つた見すぼらしい老人があつた。一行は……二二等急行に乗つて來た人々と云ふ、その目にも見えなかつたにも拘らず古田門司驛長小栗若松市長が……知名の職業の出迎へあり件の老人は……つた……くたる白い天鵞絨の帽子をかぶり齒の抜けたやうに光つて居た。路頭に立つて……ら……頭山翁さんのやうな老人の姿を見てする……嶋……た……が……容と打ち混つて門司に渡つたが……うな龍の……をもして……が……を帶びた口から火のやうな火のやうな氣焰が紛り出て居た。『一体日本人は朝鮮人も朝鮮人も一緒にならなければ……よく……政府に……とて……ろしい不平が勃發するやうになると結果は恐しい……來る……これは九州の……に出かける……

軍事參議官會議

【東京電報】閑院、久邇、梨本の各宮殿下を首め川村、山梨、河合、田中の各參議官は宮中に於て……

全鮮工場狀況

京城商業會議所の調査によれば全鮮に於ける工場數は二十四萬十四工場（五十名以上の從業員を有するもののみを掲ぐ）にして內業種別は紡織工場三、窯業九ヶ所、化學工場三ヶ所、機械器具製造工場三ヶ所、飲食物製造工場二十四ヶ所、特別工場四ヶ所、雜工場三ヶ所、其他工場二十二ヶ所にして此中工場數の最も多きは京畿道の二十六工場にて之に次ぐは慶北道の十一工場なるが之を道別に見れば京畿道の三十六工場を第一とし次は平安南道の十四工場と慶北道の十二工場等にして最も少きは忠清南道の二工場にて忠清北道及江原道各一ヶ工場にて其他の道は之に該當する工場なしとなる。又職工の內譯は內地人二千三百十四人、朝鮮人八千二百二十九人、外國人二百七十九人、總計一萬二千八百二十八人にて之を男女別に見れば男子一萬四千六百三十六人、女子五千四百五十一人、支那人一千二百十七人にて之に次ぐは紡織工場三千二百二十八人、飲食物八千三百三十一人にして、特別八千三百九十三人、雜工二千五百七十五人にして更に之れを道別によれば京畿道の九千九百九十一人を最多とし之に次ぐは平安南道の四千七百五十七人平安北道の三千八百三十九人等にして少きは忠北道百五十五人全羅南道の二百一人なり

朝鮮興業總會

【東京電報】朝鮮興業株式會社は來る廿七日午後一時定期總會を開き配當一割八分を附議及役員改選の件を附議する筈

政府持米拂下

【東京電報】政府は所有の持米約二千石を石當り二十八圓で來る十六日拂下げる事に決定した

朝鮮酒
改良發展策
（四）
清水總督府技師談

朝鮮酒の改良方法

を述べると朝鮮酒は前にも述べた如く主として米、麥、黍、粟、酒造原料として其の外に麴子を使用し更に入れる作るのであつて純良な麴子の製造は朝鮮人の嗜好に適し品質の良いものを要求する……品質製造の麴子は……朝鮮の內地では五十斤乃至五十五斤の麴子を使用するものであるが五割乃至七割位の米を使用して居る。麴子の使用量は如何に少ないかゞ分る。又の原料の歩合は米は五割內外の麴子を使用して居るのであるが……決して少くないのである……

朝鮮人の諸般の點から見て……

朝鮮酒の生產高は大正十年度に於て一百六十石と云ふのに比ぶべくもない五百石乃至六百石の生產を得て居るもので百石乃至二百石と云ふ樣なものが出來たのである。然し地方に於ける製造は今も一般に小仕掛けで婦女子の內職と云ふ風であるが近頃慶北の尚州とか全南の松汀とか云ふ地方では邑內の小製造者が組合組織で

合同製造を爲し

製品は各自で賣ると云ふ樣な風にして居るものがある。斯くしてこそ製造上の改良施設も効果があるので

改良施設を仕樣

としても全く手の付け樣がないと云ふ状態であつたので當局者保護と云ふ樣な意味から製造の集約を獎勵した結果漸次大製造場も出來て大正十年度には一箇年に製造石數二十五石と云ふ製造場が出來たのである……勿論日本酒の製造場は五十石以下であつて何等かの

改良施設を仕樣

朝鮮酒の改良發展策（續）

藥酒は前にも述

べた樣に大體濁酒と同樣の形式で製造するか最初粳米及麴子を添加して酒の本を作り夫れに糯米及麴子を添加して酒を作り之れを酸して酒を取るのであるが、酒の本は既に酸味が多く作るので……

……蒸溜も強くないのであるが其麴子は質の悪いものでやうな……以て藥酒のみによつて安全なる製造を得ない結果は米の原料とする場合も少くないのであるが多くは高粱……

……麴子と配……法は新式の……其他の原料の……せしめ內地の燒酎式の土による……蒸溜器で蒸溜する……

……

右の樣な譯である

ので製造當局では醸造試驗所を設けて……研究に努めて居るが……製造技術の……斯くて……

小仕掛に粗笨な

方法で醸造せられて居るのであつて……其他の大部分は自家用的に……の寺院であるが……

四十萬石と千萬圓を下らないのである……

清酒釀造高

內地人製造家の……大正十一年度內に於ける清酒の釀造高は四千九百三十八石餘にして……の內百四十石餘を增加し……百四十五石の增加……

次の如し

石數	前年比增
清酒製成石數	四、九三八石	三六一
二三一	減一四	增一七
五、〇八二	四、七二六
三、五三四	增二四五	增一二八
箱	二四、五六一	貫	增一、二六四

染料需要減退

染料は海外經濟關係にて一時激騰を示したるも最近需要減退傾向あり昨年の暴落も手持當爲め利益を避けざる狀態なれば商品の如何に拘らず目先き低落歩調を辿るべしと觀測さる

社會事業研究會

朝鮮社會事業研究會にては來る十七日午後七時より明治町府立圖書館にて例會を開催し總督府社會課の調査に依る大正十一年度社會事業要項の件を協議し終つて談話會を開催

世界語講習會

京城エスペラント研究會では來る十七日より十日間毎日午後七時から二時間南大門小學校で第六回エスペラント初等講習會を開催する由申込は當日會費は一圓五十錢

渡邊氏の留別宴

朝鮮殖產銀行の高等法院渡邊氏夫妻は十四日內外の知己を朝鮮ホテルに招き午後三時半より留別の宴を催したが出席者二百三十餘名なかく〜の盛況であつた

辭令

【東京電報】
任總督府稅關鑑定官（七等）　稅務監督局事務官　朝鮮總督府稅關書記　齋藤綱六
任稅關鑑定官（七等）　總督府技手　井口米次郎
任總督府女子高等普通學校教諭　河內平次
任總督府高等普通學校教諭　　　正時
任總督府中學校教諭　　　　　　澗（?）
任總督府師範學校教諭（六等）　田中立彥
任朝鮮公立實業學校教諭　武山清一
任朝鮮公立實業學校長兼教諭（七等）
任總督府京城高等工業學校教諭（七等）
任總督府京城高等工業學校教諭　好木牧夫

軍事參議官會議

演藝案內

大正館　自四月十四日（毎日晝夜）日活特約 提供大會 忍術三勇士 全五卷／尾上松之助主演 清水の次郎長 十郎長 一座

浪花館　明治町 電話二六〇 十六日より東京落語 茶番 手踊 他

藤野東衣 共演／山本嘉一

深夜の人 第二卷／**不知火** 六卷

中央館　松竹キネマ特約 本三〇二四 ○正劇 喜劇 當る四月十二日より名映畫公開 一、エストラウス 快彈兒 第五篇 マイヤン 映畫

ムハレット 全卷 …… 多くの讀者はハムレットを既に……

見へざる手 四卷

罪 全五卷

黃金館　松竹キネマ直營 毎日晝夜 十一日封切公開 ニコニコ大會 ○天下一品の大ニコニコメデー ○世界的大連續探偵大活劇第二篇 ○不可解なる人物 ○ゴールド ファントマ 四卷／**光に立つ女** 全六卷

荒れ狂ふ猛將 全七卷／**吹けば飛ぶ男** 全五卷

大正膝栗毛 全六卷

喜樂館　日活直營 京城本町一丁目 當る十二日より特別大映畫 **呪の毒矢** 自第十三至第十五 篇 六卷／**戀より死へ** 五卷

舊劇 阿漕平次 五卷

京龍座　山一番 龍三電話 當る四月十三日より毎夜六時開演

日本自動車學校
東京蒲田驛前
自動車運轉手養成技術者飛行機技術者を實任養成す 就職成功容易

中性石鹸 イマジ洗
今津佛國理學博士發明 ▲石鹸を超越し髮や皮膚に有害なアルカリ性ない ▲ニキビ及皮膚病に效能よくアレル ▲乳兒、髮洗、頭痛、寢癖等に理想的 ▲三越、高島屋、大丸代理部販賣

寫眞畫報 取次支局募集
○月々發行する大形寫眞帖の取次ぎは居ながら出來る有利の文化事業で何等の資本も要らず如何なる家庭にも歡迎され多數の申込を取るに好都合の月収は先づ何か最初の利益を得るに……東京 寫眞時報社

女子裁縫 速習會員募集
○女子で裁縫の出來ぬ位つらい事はない ……女子上達したいと思はれる方は ……東京 ……大日本弘道會 書像部

○代理店支部長募集
有意義なる新社會の事業 …… 東京市本郷區 大日本弘道會 書像部

事務員募集
地方 ▲自宅に居て誰でも出來る ……國民實科大學院

賣地（住宅向）
旭町一丁目通 千代本附近 土地分割廉價に賣却す ……望の方は 松田へ 電話二四五〇番

實用英語 夜學會
旭町二丁目メソヂスト教會內 會員募集 毎週月水金曜夜

家庭副業
三圓送料 …… 大阪 友榮商會

商業登記公告
…… 右大正十二年四月二日登記 全州地方法院裡里出張所

旅客の眼を驚かさせた 九州行きの田尻博士

んで密輸 門司のモヒ犯人

東宮殿下の台覽に供へる 毒蛇數十匹

臺灣の中央試驗所が蕃地で捕獲したもの

臺灣總督府中央研究所は毒蛇の研究を以て世界的に有名であるが今度行啓を仰ぎ毒蛇の實際を御目にかけ研究の事項を御說明に達する爲め生蕃地に人を遣り猛々な毒蛇數十匹を捕獲して來た之を研究室に入れ其生活狀態等を實際的に御說明申上る筈である殿下は動物植物には殊に御趣味深くあらせらるゝから恐らく之れが最も殿下の御氣に召すだらうと拜察してゐる(臺北電話)

激浪に浚はれた 水兵の救助艇顛覆

全員無事、死體も收容

十三日夜八時第二艦隊司令長官(鎮海)發―(十三日)第二艦隊旗艦大泊より―昨夜の暴風一過して天候恢復せるも北風二十メートルを越し波浪高し殿下には午前中デッキゴルフを遊ばされ午後御休養あらせらる、午前十時四十分(比叡)乗組三等水兵松尾興作は公務中激浪に浚はれ同艦救助艇一隻も亦全く卸し切らざる中に激浪の爲め轉覆乗組員の生命の危に遭ひしも各艦協力して松尾水兵の屍體外全部の人員を收容す殿下より松尾水兵に對し祭粢料及救助艇全員には御菓子料を賜はる本職は深く恐懼し恐縮を言上せり(東京電話)

兩殿下 御容態【十二日】

外務省發表十二日兩殿下御容態左の如し(東京電報)

朝香宮 今朝體温三十七度一、脈搏六四、今夕體温三十七度六、脈搏七〇今日中の召上物牛乳入りコーヒー四〇〇瓦鷄湯一〇〇瓦ソップ二〇〇瓦鷄卵一個其他クリーム菓物の汁等

北白川宮妃 今朝體温三十七度四脈搏八四、今夕體温三十七度八、脈搏八八今日中の召上物牛乳入りコーヒー六〇〇瓦其他鷄肉ソップ、マカロニークリーム野菜菓物等

朝香宮妃 御渡歐に決す

朝香宮妃殿下には親しく御看護遊ばさるゝ爲め御渡歐の御仕度中であらせらるゝと(東京電報)

觀櫻御會は十九日

觀櫻御會は十九日行はせられ攝政殿下が行啓あらせられると(東京電報)

京城に美術學校

近き將來に設立する 場所は社稷壇が適當

と和田財務局長語る

朝鮮美術展覽會審査の爲め上京中の和田財務局長は語つて曰く「朝鮮美術展覽會の開會期日も追々切迫して來た此展覽會が美術界に寄與する價値の分擔は別としても確かに興味ある朝鮮の社會生活に對して潤ひと温か味を寄與することゝ信ずるのである此展覽會開催に就て私は多年其の必要を主張して來たが水野總監に至りやつと實現されることになり昨年など一回は豫算無しに都合を附けて決行したのであるが今年からは主務局に移管し豫算にも計上したので漸く基礎が確實になつた譯である之れに次いで私は更に進んで京城に美術學校と音樂學校の設立を望んで居る之れも私の永い間の持論である近來は主務局からも其相談があるが財政の都合で今直ぐと云ふ譯には行かないけれど近く之れが實現を計りたいと思つて居る私は朝鮮に各種の專門學校や大學も無論必要であるがそれと同時に美術音樂の專門學校はより以上に必要であることを感じて居るそして朝鮮の古き音樂美術の保存と共に今迄其の才能を發揮する機會を持たぬ朝鮮民族の爲めに其の藝術の天分を發揮すべき機會を與へ美術的に全く見失はれた民族のために之れ等の方面に新生面を開かしむることは色々の意味に於て非常に必要なことゝ思ふ經費の點や建設の場所なども既に私は考へて居る先づ美術學校を先きに建設し西洋畫部日本畫部朝鮮畫部の大家を招聘してやると好いだらうと考へてゐる敷地は社稷壇あたりだと好都合だと思ひます」と(東京支局特電)

歌聖人麿の千二百年祭

十八日島根縣美濃郡高津村の柿本人麿の千二百年祭を島根縣高津山(柿本神社)に於て執行するに就き畏き邊りより祭粢料の御下賜があつた(東京電報)

驅逐艦進水式

石川島で擧行

十四日石川島造船所に於て建造中であつた第十二號驅逐艦の進水式を擧行した(東京電報)

小學校長の留任運動

纛島面民の陳情

府外纛島面公立小學校長吉崎菊丸氏は今回議政府小學校長に榮轉することゝなつたが三年前同氏就任以來面民と協力して從業教育の振興、面民の開發指導、學校內部の充實に盡しつゝあつた折柄突然轉任の報に接したので面民一同大に驚愕し今まで居た校長に轉任されては折角同氏の經驗により緒につきたる教育事業に一頓挫を來し兒童のためにも大に憂慮すべき事であると云ふので一同協議の結果十二日學校組合管理者評議員等十餘名は面民を代表して府廳に出頭知事、內務部長、學務課長等を歷訪し同校長の留任を懇願して引揚げた

恩給と扶助料が十三萬圓

受給者四百名

京城郵便局で取扱つた大正十一年度の恩給及び扶助料は總計十三萬一千四百九十三圓六十八錢であるが其內譯受給者數を示せば陸軍恩給百四十四名文官恩給百二十四名陸軍遺族扶助料受給者十七名文官遺族扶助料受給者五名巡査看守退隱料受給者八名で又退隱料受給者十二名であると

少學生の猩紅熱

昨年度は減退

京城府公立九小學校二女學校一幼稚園の大正十一年四月より本年三月迄一ケ年間の兒童の猩紅熱患者は六十一名で十年度の百十九名に比し五十八名の減少であるが校別患者數は日出四▲南大門七▲櫻井二▲鍾路六▲西大門五▲東大門一▲三坂八▲龍山一七▲元町六▲一高女四▲二高女〇▲幼稚園一

海賀變哲氏

十三日逝去

永年文藝界に在つて滑稽文學を唱導して名聲を博はれた海賀變哲氏は十三日死去した、享年五十三

鮮展に何を出す?

首に圍まれた彫刻家

大作は出せぬと淺川氏

朝鮮に於いて彫刻家と云へば先づ淺川伯教氏に指を屈しなければならぬ、處が又氏は最近李朝の陶器に就いて研究を積んで居るので近來は此の方面で有名である◇西大門外の氏の工房を不意に訪れる、『鮮展は家の者達も來たことがない位です』と、恰度今彫刻をして居るデザインが示される、部屋の中は子供の首で一杯である、氏の話る處に依れば此の工房は別に區切りをしないでも盜難の虞れがないさうである、何故なれば鮮人達は傳統的に此の首を嫌ふからださうだ、『今度の鮮展にも出さうと思つて居りましたが、冬の中は仕事が出來なかつたので餘り大きなものは出せまいと思ひます』とまだ製作に手は下されて居らぬが、小品でも氏の出品は鮮展にとつて有意義である。

極東競技大會を顧みて (八)

敵も味方も感奮

三神氏の紳士的態度 皮肉な支那側の悲劇

橋戸頑鐵

大正八年の五月、マニラに行はれたる第四回極東競技大會に於て庭球の覇權を握りたる故三神八四郎氏は我國に於ける硬球テニス界の恩人と言はるゝ程、斯界の發達に盡力した人であるが、マニラに於て比島の選手ワーガスを破つた時の苦心は實に一通りでなかつた。この一試合の勝敗によつて、テニスのトロフィーは比島選手の手に渡るか、日本が從前の如く保持の權を得るか。

言はゞ天下分け目の一戰であつた

から、兩軍は沸き返る樣な人氣の裡に、決勝のコートに立つたのである

然るに不幸な事は、當日の試合に三神氏のラケットが破れて、試合開始に修繕が間に合はなかつた。三神氏は立つ瀨を押へ、涙を呑んで試合を開始したが、ラケットの勝手が違ふので瞬く隙に第一セットを取られて了つた。『困つた事だ』と思つて第二セットに入る頃、丁度自分のラケットが到着したので、忽ち勇氣百倍全く別人の如く活躍して敵を破り、一對一に漕付ける事が出來た處が愈々勝負の第三セットに入つて二ツ三ツ打つ頃ワーガスは捻挫を左足に起して、コートの上に摚と轉れた。比島の後援者は大事な勝合なので、直ぐ醫師を招いて應急の手當を施したが、なかなか恢復しやうともしなかつた。既に規定の五分を經て十分となり、廿分となつても立てない、廿分を過ぎた頃、漸く委員が試合開始を三神氏に懇談して來た。テニス試合の規則から言へば、既に五分を經過すれば當然勝利は三神氏のものであるが、此際我が三神氏はこれを主張せずして快よく委員の旨を容れて、再びコートに立つたが、再びワーガスは起てなくなつた爲め

遂に審判は日本方の勝利を宣告する

に至つた。三神氏の取つたこの紳士的態度は、翌日の各新聞紙上に大きな活字を以て稱讚され『ヒーロー三神』の名により讚賞した紙面もあつた。マニラに於ける在留同胞は、百人千人の選手を迎へるよりも、一人の三神氏で滿足であると言つて、心からの感謝を同氏に捧げた。又醫督の一人たる多久儀四郎氏の談によれば、此時は出場選手が少なかつた丈け、それ丈け選手の負ふ一種悲壯の氣が漲り、皆に觸るとり付いても勝ちたいと言ふ意氣は期せずして一同の胸裡に充ち漲つてゐた。その一例を引いて見ると低ハードルの選手金成良雄氏の如きは練習中に倒れて足部に甚しい出血を見、氣の弱い米國人は見ただけでも氣絶する位であつたが、自ら繃帶でグルグル巻き付け、尚其外へ滲み出る鮮血をものともせずして、遂に三著の選に入つた事は、一同その意氣に感激して、涙を出さずにはゐられなかつた。八百八十碼競走の如きは、最初から支那人は、日本人に對して不快な態度を見せ、無人競と見て取つてか、見苦しい迄にその野性を發揮した。八百八十碼競走に最も有利な所があつたと見えて、盛んに小さい中華民國旗を打振つて應援に努めてゐた。所が選手はその應援に釣り込まれたものか、最初から短距離でも走る樣に、スピードを出して疾走し、暫らくは先登を切つて、應援を狂喜させたが、間もなく弱り勝が乏きて、

所もあらうに應援團の前に打倒れて

終つたのは、皮肉なる悲劇であつた。日本選手は佐伯、多久の二氏で多久氏は佐伯選手に勝たせやうとして、自ら犠牲となつて走つてゐる程少し遲れて遲れた爲め、比島選手の鈴木氏を追び越し、更に先登を切つた多久氏は此所ぞと許りに疾走して、佐伯氏に危機の迫れるを知らせやうとしても聲が出ない、どうしたらよからうと焦る中に巨漢佐伯氏は一寸後方を顧みて

敵の肉薄せるを覺るや得意の長足を

飛ばして、グンく決勝點に迫づき遂に一步の差で勝を得るに至つたのである。又水泳に於ては內田正錬氏の一人舞臺で、十分の活躍を見せ、更に一回角逐期以上の功果を收めて、一同は使命を全うしたのである。若し此際大阪に於ける日本青年運動倶樂部の奮起なく、又前記十有六人の用意選手なくば、日本は永久に極東競技大會から除け物にされて當然今回の如き第六回大會を、大阪で開催する事は不可能であつたに違いない。この意味に於て、吾人は深く第四回極東大會に於ける選手諸君の奮闘を感謝し、且つ本邦競技界の爲め永く之を記念せねばならぬのである。

府內の床屋は試驗の上で許可

遠からず實施する

方針で目下規則の立案中

京城府內の床屋さんの中には試驗を布いて貰ひたいと云ふ希望の者が多くなつて本町署管內及び鍾路署管內の同業組合では盛に代表者を以て當局に請願した府は保健の立場であるが道衛生課では目下理髮業取締規則の改正案を審理中であるらしい、同規則實施後はすべて試驗の上でなければ許可されないことになつて試驗科目は解剖學、消毒學、衛生學其他一般の理髮業に從事して居るものでなくては受驗することが出來ぬやうになつてゐる、詳細の內容は未だ審理中であるので不明である、更に在京城の床屋さんに試驗の行はるゝことも遠くはあるまいと觀測されてゐる

天安の疑獄事件

近く控訴公判を開廷

元忠清南道天安郡廳屬金德洙(二七)元同郡屬員郭雲植(三六)及び湖西銀行天安支店長具然祖(三五)の三人に係る證書僞造詐欺背任公文書僞造行使事件は公州地方法院にて無罪の判決があつたが檢事控訴となつたので京城覆審法院深澤裁判長中野、藤村兩判事陪席係

控訴院でも死刑宣告

鮮人の殺人強盜

京都市下京區四條通り上ル與三郎方雇人鄭哲の強盜殺人事件は十四日大阪控訴院に於て宮本裁判長の係りで公判の結果原審の死刑は至當にて控訴の理由なしとて上告を棄却され更めて死刑を言渡された(大阪電報)

小使部屋から火を失して

清津法院支廳全燒

重要書類は辛ふじて無事 損害五六萬圓の見込

十四日午前二時清津府巴町の高臺に在る裁判所(清津支廳)の小使部屋より出火した火は瞬く間に天井に燃え移り木造建物のこととて瞬く間に檢事室全部に燃え廣がつた急を聞いて駈け付けたる司法檢事及檢察當局は重要書類を取り出したが判事室、書記室、監督室、檢事室、應接室等(此の建坪百坪)は遂に全部烏有に歸した尚重要書類の大部は別棟の倉庫に保存して居た爲め類燒を免れた原因は小使の捨てた石炭の燃え殘りからとも傳へられ目下取調べ中である當局では清津府廳の一部を借りて廳舍に提供する筈損害は五六萬圓に上るべく鎭火したのは四時頃だつた(清津特電)

甕に詰めた爆彈

密送中に破裂す

きふの正午、安州の椿事 一名重傷―當局活動

十四日正午平北安州郡邑西門外貿易商の番頭が送荷物を搬出中突然たる大音響と共に爆彈が破裂した爲め安州署は當局で送荷物を搬出中のこととて時局柄犯人にあらずやと活動を開始したが右は

大崎町大火

全燒六十六戸

十四日午前一時十八分東京府下大崎町公設市場より發火し六十六戸を燒失し二名の行方不明者があつた(東京電報)

安東縣舊市街の大火

全燒六十戸

十二日午前一時半安東縣舊市街の北部大和橋永興福方より失火折柄の北風に煽られ一面に燃え擴がり隣家の安東製茶園を初め附近一帶三十七棟六十戸を全燒して同四時漸く鎭火したが原因は永興福方炊事場の不始末からで損害約十二萬元幸ひに人畜には被害はなかつた(安東縣)

櫻の關東に冬が來た

東北は大荒れ

關東地方は今を盛りと櫻の花が咲き誇つてゐる四月なかばの今日、東北地方は冬に逆戻りして自然の寒さを訴へる狀態である東北地方は各地とも風雪盛んに漁船の遭難多く準備鐵道全く不通となつた(東京電報)

大阪毎日の號外事件

各社代表者の丸山局長訪問

朝鮮總督府では十二日午前十時警務局長の命によつて掲載を禁止されて居た事件の內容を發表すると同時に新聞紙の掲載を解禁したが其時を移さず號外を發行した然るに大阪毎日新聞は時を同じうして詳細なる記事を掲載した號外を府內に頒布したことは府內に於いて號外として如何にも不思議なことで、之が實に當局の掲載を禁止した事實が漏洩し其の非難が溢れて居ると謂ふべきものであり同時に屢々此のやうな事が起つては遺憾であると云ふ府內新聞に對する非常なる不公平であるといふので京城在住の鮮內新聞通信記者は其の對策を講ずべく十三日午後四時から南大門に會合して協議の結果京城日報、朝鮮、朝日、毎日、時事、京城日々、大每等各社より各一名の委員を擧げて當局を訪問し事件の內容を明かにし且つ之に對する當局の態度を質すべく丸山局長を訪問し

(一)大每號外は出版法の解釋よりして遺憾の點あるを認むるも當局としては直接責任者と懇談して諒解を求むる程度の態度に止め處分せざる方法に就て考慮すべし

(二)今回記事の豫報が當局の考慮に上りたる事實より推すに特派員と鮮內記者に對する差別待遇なるやの如き感あり如何

(三)警察關係者より機密を漏洩したるにあらずやといふ疑あり如何

といふ三點を擧げて意見を交換したるに之に對し局長より答辯あり大毎號外は出版法の解釋上遺憾の點あり又將來斯くの如きことを防止せざる方法に就て考慮すべしと云ふ意味の回答あり更に問題は調査の上嚴重處置し他の點に就ても意を述べ

出發赴任の際は態々御見送被下御厚情難有奉深謝候

四月十二日

山內忠市

六尺餘の大男を追跡

府內で遂に逮捕

陜川警察署から追跡して來た某事件に關する犯人が十四日午後三時鍾路署員の應援により孝子洞で逮捕したが、犯人は身長六尺一寸餘の大男で十五日列車で陜川に護送の筈

けふ國境に覇を爭ふ

鮮滿兩軍の陣容

メンバーの交換終る

十五日安東縣に於ける鮮滿對抗試合に出場する朝鮮軍選手三十一名は倉田河津二氏に引率され十四日午前十時新義州驛着直ちに日勝旅館に投宿したが一行は元氣頗る旺盛十三日來安せる滿洲軍と鴨綠江を經て、相對岸し時に處に午後一時滿鐵地方事務所に於て朝鮮軍代表河津四段と滿洲軍の代表者及び新聞記者立會の上メンバーの交換したが其の氏名左の如し(安東特電)

朝鮮軍

大將四段 河津彥四郎 副將四段 倉田健之助 三將四段 澤尾純一

以下 三段山下亦一▲西田邦吉▲波東谷乘勝▲猛田俊夫▲佐々木貞次郎▲松岡靜雄▲鋼谷力男▲水野秀幸▲小淵光雄▲白濱靜夫▲二段長野貫▲檜山信政▲仁科正二▲初段高內寛三▲三浦貞次▲仙波弘

滿洲軍

大將五段 岡部兵太 副將四段 島田秀哲 三將四段 門間達雄

以下 四段山根稻吉▲藤田順一▲三段吉田諭助▲川原二郎▲福島兵助▲杉山松一▲森岡稻吉▲高橋幸二▲川邊眞次▲二段羅見元太▲關瀨治利喜▲高橋宰造▲永井清伴▲小西種造▲蘇原義雄▲松村▲富士一郎

支那選手百四十餘名

極東競技へ參加

五月十三日渡日に決定

極東オリンピック大會に出場する支那選手は愈々參加に決定し五月十一日十二日の兩日豫選し十三日渡日する事となつたが一行は百四十四名である(上海十三日發電)

三田捷つ

三對零

對稻門野球戰

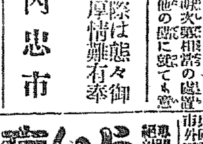
東都野球界の呼物三田對稻門第一回野球戰は十四日午後二時から芝浦グランドに擧行例に依つて群集は正午前から押掛け三時頃にはシートから溢れて小高い所なら所嫌はず寄り集かり周圍の廣告板等に鈴生りとなつたバッテリー稻門は武內に長野三田は小野に森、稻門軍は津下宇野田中久保山舞田を加へて奮闘したが老巧の三田軍には徹頭徹尾押され氣味となり結局三對零を以て勝利は復も三田軍に歸した(東京電報)

正誤申込 十月十一日貴紙朝刊に『君等が安つて家探し』と題し御掲載相成候記事中小生は同日李殷植及朴泳勸の三人連にて朴泳勸の友人なる金振譜が龍山署町金基錫方に同居し居るを以て訪問したるも不在の爲前記二名の者より先に歸宅して取調等を受けたる事無之甚だ迷惑を感じ監獄職員としての體面にも拘はることに御座候條御正誤相成度此段及申込候也 大正十二年四月十三日 京城監獄看守 吳滄周

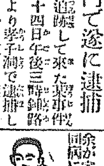
內地旅行中の處昨夜歸城仕候 四月十日 京城鍾路三ノ七 杉野樂器店

朝鮮總督府遞信局 競爭入札 詳細四月十四日ノ本府官報ニ在リ

心臟病 右は永年難病の處何等の効能なき方に本院の妙藥を服用すれば直ちに全快す 兵庫縣明石市外 日輪寺別院


らい病 專門の藥療あり 東京市下谷區車坂町五二 秋水

花見 辨當大勉强致します 御料理仕出し 松福 京城南大門通五丁目 電話本局二六〇六番


中風病 余が家は祖父及び父と母の三人とも同病にて困難したる處其秘傳の系統にして得たる良藥を新に加へ 兵庫縣明石市 加古患兵衛

貴女を美しく若々しく輝かしく お肌の眞底から美化する

ホーカー液

一滴は一滴より―美しく 一滴は一滴より―輝かしく 一瓶また一瓶―一日また一日 かくて日毎日毎の御愛用はきつと貴女を幸福にします

定價 小 二十八錢 中 五十八錢 大 一圓十五錢 直接御注文は郵錢切手代用スル モ可 別ニ送費六錢申受ク

東京神田和泉橋際 ホーカー白粉本舖 堀越嘉太郎商店

君よ 又、三日も 通じがありませぬか 溜飲、頭痛も便秘が素、早く 參天堂研究の 健通丸 をお服みなさい! クセニナラズよく通じます

大阪市北濱 參天堂合資會社

懸賞當選小說

(79)

半島の自然と人間

富士澤けい子作　鶴田吾郎畫

これは或る嵐夜中なことだつた。ふと何かの物音によつて目をさまされた保子は靜かに降りそいていゐる雨音の中に、ぱたぱた、ぱたぱたと云ふ荒爾な足音をききつけたのであつた。それは正しく馬の足音に違ひなかつた。其馬の足音をチラときいた保子は思はず、ドキンとして、床の上にはね起きたのであつた。

「あゝ又馬が、此の雨の降る闇夜中に！私をどうしようと云ふのだらう？何をしようと云ふのだらう？……」

保子はどうしてもやつぱり、馬が此の雨に濡りもせで、陰鬱なる苦心で綱をかみきつて、外へ飛びだして來るのは、皆自分に對する、淺ましい要塞に驅られてするわざとしか思はれなかつた。

馬の駈けまはる足音はだんだん近づいて窓で入つて來たやうだ「逃げて行かう……」

と保子は危險一髮の窮地に身を陷し入れた人が、とつさの間に命ひらひの處置を執ることのやうに、今こそ馬の遠のいた隙に隣室の良人の所へ逃げて行かうと思つたのだつた。隣室との境は襖になつてゐるので一度縁側に出てからでなければ行かれないのであつた。さう思ひ附くと保子はきつと立ち上つて、ほんとに死地をのがれでる人のやうな勇敢でもつて障子をあけて縁側にでたのであつた。縁側に出た保子は隣室の入口まで一散にかけだしたのであつた。

駈けだしたと云つても、それはわずかに五六歩だけれど、今の場合保子には三十間も三十町もあるやうに思はれるのであつた。入口の障子をひき開けると保子はほんとに飛鳥のやうに身をひるがへして室の中へ飛び込んでいきなり良夫の枕元にぺたりと座つて

「あなた／＼今ね又馬がでゝ來たんですよ、私室の中へ入つて來やしないかと思つてねえ、こわくてこわくて……」

と保子が恐怖にみちた聲でぶるぶる身體をふるはしながら忠枝の腕にかじりつきさうにして云ふと、

「何？馬が？又でたのかい……うん、さうか……」

と一寸保子の聲に驚かされて目を開いたが、すぐ忠枝は鼾をかきさうに目をとぢてしまつた。

「オーラ、オーラ……」

馬丁がつかまえにでてゐるらしくしきりに馬をなだめようとする聲がした。そしてその聲が近づく毎にばたばたと、馬の跳く駈け上る音がするのだつた。

「三吉――早く來い……」

馬丁が呼ぶと三吉がすぐやつて來たらしく、障子越しに闇の中に提灯の火がほの明かかつた。火を見ると馬は驚いたと見えて、

「ヒヽヒヒン。」

と一聲嘶いて高く飛び上がつて駈けだした。提灯の燈はその後を追つてあちらこちらと馬自身の魂であるやうに動いた。

保子は床の上に身じろぎもせずに座つて、耳たが顔をおほつた手をどうしても、とりはらふ事ができなかつた。今夜こそあの馬の忌まはしい襲撃の犠牲にならなければならないのだと云ふ奇怪な豫感で保子の心はおはれてしまつてゐたのだつた。

ふと、保子は馬の足音が大體遠のいたと云ふことに氣がついたのだつた。

『さうだ……』のうちに良人の傍に

俳句　本社編輯局選

題「桃の花」

〇 京城　小走りの女うつくし桃の村　露雄

〇 同　滿足の生徒きたるや桃の村　島石

〇 同　桃の村出でゝ帝都に學びけり　素堂

〇 鎭南浦　眠がれて牛眠りけり桃の花　稲石

〇 公州　破れ襖に一枚さしけり桃の花　松涛

〇 京城　人に馴れし里の娘や桃の咲く　巴千

〇 同　温突の煙も淡き桃の里　春水

〇 鏡山　間敗いて伺ふ見立つ見や桃の下　白骨

桃咲いてあたり明るき農家かな　京城　秋六

〇 同　心ゆくまで酌み交す桃の宴　國六

〇 仁川　鉢植の桃を日向に並べけり　島波

〇 羅南市　白桃や客あらしき隣家　休山

〇 京城　讀書漸く成れり桃の花　良宝

〇 同　散る花の色に浮き立つ鯉緋鯉　米作

〇 龍山　影うつす桃のわたしや船ゆらぐ　柳村

〇 平壤　舟借りて酒を運びぬ桃の花　無庵

〇 金泉　履歌あと取りまで桃の踏り哉　金陵子

靜去るや佛と曾ひて桃折りぬ

開城吟行　車中所見　村田晩峰

光るもの水のみ春の夜明かな

新村一山間

開墾の餘地具置の陥ゆる畑

小丘に墓碑あり石人陽炎へり

金村驛

下南や枕木積みし驛空地

停車永きに驗東たし山笑ふ

開城

暖かに霧藍響せし番甫かな

滿月臺

燒置火に燃え立つ芝や春の風

陽炎や廢墟の甃石點々と

彩霞洞

渓を繞ふ細流消し木の芽風

崧均館

春日影あまねき路傍孝子の碑

風光る古廟の大樹仰ぎ見

善竹橋

哀忠の碑文解せぬ日永かな

鬼灯川柳集（三九＝第二輔）

略題『流行』　五選　五九堂柳句會

二點句

流行の放田舎紳士に尻を向け　五九堂

流行が田へ來ると明色がさめ　いろは

濱様の離婚が流行る新家庭　春雨樓

流行に追はれて逃げる江戸の土地　喜の字

流行を古着屋を非常いて出し　顯六

年中更へ無く流行を追ひならず　泰平樂

三點句

流行に遲れてカメラ抱えて見る　金冠城

赤い色流行つて日本倶樂部　喜の字

四點句

流行と曾てシヨールの展過ぎ　五九堂

流行り明喉も小腔をつけて唄り　流翠

グラヒツク見て流行を追ひなげる　樂坊

五點句

流行と云ふ名に掛ふ高い税　金冠城

七點句

流行は知らず小金に溺して死に　泰平樂

三越に來て流行の柄に酔ひ　喜の字

新刊紹介

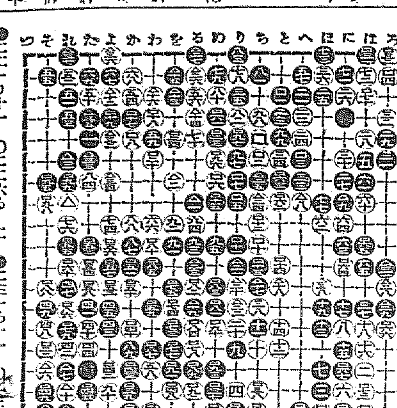
近代俳句作家全集（菊池幸三郎氏編）ほんとうに俳句を味ひほんとうに俳句を研究しようとする作家たちは先づ最近に於ける新聞雜誌の代表的俳句を一瞥するを要する其の參考資料としては本書を選ぶが一番の捷徑であらう。句は內地の鮮滿洲支那にある俳人の力作五千章を鬼め新年春夏秋冬に配例し各々天文地文人事動物植物の五つに分けて引用し易からしめてゐる（發行東京市外中野町中野三八六六大日本俳諧同盟協會本部）

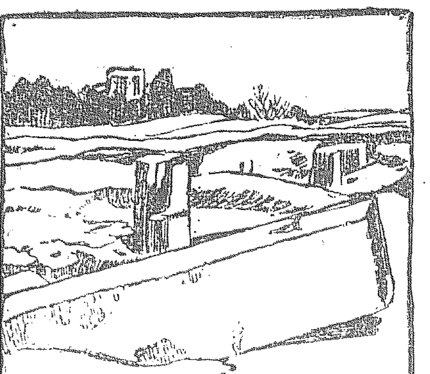
▲水郷（四月）和田御雲氏が畢世の力を致してゐるだけに關西屈指の雄誠ある俳誌たるの名に恥ぢない整ひを見せてゐる。句作小意（日石）知菲抄欄（御雲）生きる力（行人子）梅の花と俳句（風月）其他雜詠、課題吟、會報等何れも再讀翫味するに足る。（四十錢大阪南區南炭屋町五二水郷發行所）▲俳諧新聞（三月）紙面革新後始と見違へるほど內容を醱はしめた同人の努力を多とする。私の俳境（秀嶺）俳句の意識（說浪）俳句本流（冬城）聲の芦原溫泉（晚秋）其他募集句の多様なこと大五選發表や句指導や趣味ある騷背其他（三十錢東京中野町中野三八六六其發行所）▲俳句と盃閒（四月）句界の流行病（揷望）許六の書翰帖（南天子）に次いて大衆俳族、櫻百句の中より、募集句、其他盃閒の傍より（揷望）等（三十一錢東京府吾嬬町請地三七其社）▲雲（四月）新傾向の俳句の雜誌月刊（十錢兵庫縣西の宮杉山晴耕園）▲內外教育評論（四月）四十錢東京本郷區千駄木町其社▲學燈（三月）大阪東區博勞町四丸善大阪支店▲ジヤパンタイムス學生號（四月）東京麴町區內幸町一其出版所▲滿蒙實業彙報（四月）五十錢大連商業會議所▲安東經濟時報（三月二十五日）五十錢滿洲安東縣安東商業會議所▲公孫樹（三月）三十錢熊本長稍町に時社▲パンフレット（四月）三十錢東京神田區西紅梅町同人社▲人生の薔薇（四月）三十八錢東京麴町區大手町一日本結核豫防會▲明白（四月）三十錢東京京橋區築地三其發行所▲あぢさゐ（四月）二十錢甲府市櫻町四紫陽花社▲生の礎（婦女子號）十五錢神戶市三宮町三イシズエ會▲飛氣之友（四月）四十錢東京橋區南金六町其社▲庭園（三月）三十五錢東京神田區錦町三叢山房

▲府內にて夜間法律及び英語教授する適當な學所あらば御知らせ下さい（新義州一青年）▲夜間七時頃より一時間三位英語科學者に御教授下さる方は御座いませんか南山町か明治町附近をなるべく希望します（土山）▲私の知友に出產後御臨床にて產兒に二ケ月程母乳を與へること出來ずミルクを與へて居りまして母體快復致しまして母の乳に吸ひ付きません で非常にこまつて居ります吸ひ付く方法御知りの御方讀者らんにて御教示御願ひ致します（南山の女）▲二十日頃が行李に洋入り薬物を喰ひ破つて困りますが何にか藥劑を用ひて驅逐する方法はないでせうか（困つた人）▲先夜は實に有難うございましたお蔭様で無事で歸宅することが出來ました御名前をもらして戴けませんので紙上で厚く御禮申上げますアンナ場合どんなに婁は貴郎の鮮かな柔術が心強かつたでせう終りに皆諸姉に大漢門側は夜間通行御見合せなさい危險物騷です（濟難娘）

圍碁新局（完）

先五先先番　二段 小杉丁（東京）　初段 小野寺新（東京）





ミツワ家庭常識文庫十二○

大きな切石

重量凡そ三十萬貫目ある世界最大の珍らしい切石

中村魁車談

日本でも、大阪城などには、隨分大きな切石が築かれてありまして、こんな大きな切石を何處から運んで、どうして積み上げたかと驚かれますが、お話によりますと、エジプトの都カイロ市の東北凡そ二里ほど行つたマルマタリエと申す村の附近に昔石を切り出した場所がありまして、此の石切場に素晴らしい大きな石が横たはつて居るさうでございます。其の石は、長さが七十尺、幅が十三尺、高さが十四尺ありまして、重量に至つては確然とは分りませんが、凡その見積りでは、三十萬貫ほどもあらうといふことでございます。一體此の石は何に使ふ目的であつたのか、此の附近には昔太陽を祭つたお宮があつたから或は其の神殿の外廓の石垣にでもする考へであつたらしいとのことであります。エジプトには此の切石ばかりか、ピラミット塔などにも、隨分巨大な石が用ひてあるさうですが、今日其の道の學者や技師などが見て驚きますのは、蒸汽力で起重機を用ひる現代と異つて、何千年何百年といふ昔に、こんな大きな石を、どうして動かしたかといふことだと申すことです。花咲く春の好季節柄は、肉體美の現はれます時でございますだけに、

口市川新升曰く　濃羽色の艶かなお髪を、すつきりとお上げになりました、見事なお髪振をお見うけいたす度に、思ひ合せますものは、ミツワ椿油でございます。本品は蓮しの混物も含まない、極く生粹の品質で、不乾性さ滲透性さを完全に備へて居りまして、毛根の發養を助け、色澤を添黑にするので有名な逸品でございます

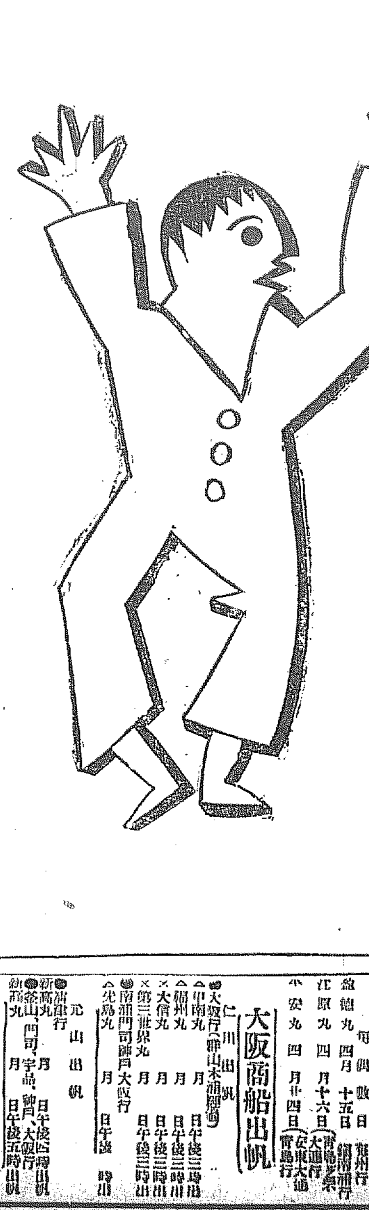
ミツワ花の雫　洗面の水に滴らし、肌着に適はしい　家庭用香水　大壜 壹圓貳拾錢　小壜 七拾五錢

ました肌膚へ、有名なミツワ石鹼をお用ひになりまして、此の石鹼獨特の秀れた作用を御利用なさいますのが、最も確實に美身法の効果を收めることが出來ます。なほ一般の御婦人様方が持藥にお用ひになつて居られますミツワ婦人湯藥は、肌膚の色艶を鮮麗にしますのみか、一切の御婦人病を全治するのでございます

家庭治療法小山田醫學士編　特價金五拾錢を添へ御申込次第進呈

化粧や美身法を施しますにも施し甲斐のある時でございますが、化粧の基礎の肌膚を最底から立派に整へますには、洗顏入浴の都度、湯水に溶ひ口市川市藏曰く　春の朝の泡き心を爽快にしますものは、ミツワ歯磨でございます。本品は現代の最も進歩した口腔科學を基礎として、歯わよび口中一般の衛生に適するやうに精製されました逸品で、臘臭いさか苦味のあるさいふやうなことが全く無く、句が佳くて味が宜しいことは、無類でございます。

發賣品目錄進呈　東京橋町　丸見屋商店



賞讚の聲

鳴りも止まず皆々樣から御愛用を賜はつて居ります

池田理學博士發明　日英米佛專賣特許

味の素

ミは美味で經濟然も時間と手數が省けて御家庭には極く重寶な文化的調味料です

味の素本舖　鈴木商店

東京 大阪 名古屋 京城 出張所

にきびとり 美顏水

心ある家庭には是非常備せられたき皮膚衛生藥

(一)ニキビ、吹出物――婦人は固より男子にても、ニキビや吹出物の多いのは見よいものでありません。ニキビや吹出物に對しても此藥は頑固なニキビや吹出物に對しても奇効を奏しますので信用を博してをります。

(二)蚤、蚊、南京虫――其他毒のある虫に螫された時、此藥を附けますと、不愉快な痛さ痒さを覺ゑず、螫された跡が腫物等になる事がありません。蚤や蚊で夜お子方のムヅかる時等此上ない重寶な事がおわかりになります。

(三)皮膚を美しくす――肌をうるほす藥ですから、常用すればニキビ吹出物を防ぐは勿論皮膚は次第に拭はれ磨かれた様に美しくなり容貌の美を増す力が強いので、此藥は心ある家庭には常備せられて居ります

（定價特大瓶金壹圓參拾錢・大瓶七拾錢・中瓶參拾五錢・小瓶貳拾錢）

發賣元　（東京・大阪）　桃谷順天館

4―D

朝鮮郵船定期

本社京城府本町（電話本局二一一二三番）

釜山・元山・城津・淸津・雄基 ほか 各定期航路　[illegible]

大阪商船出帆

仁川出帆　大阪行（門司、宇品、神戶經由）

元山出帆

大連出帆

內地各港出帆主要航路

大阪商船株式會社仁川支店　電話

三菱商事 仁川出入

御崎丸　勝浦丸

三菱株式會社船舶部　仁川代理店　浦崎商店回漕部

釜山―博多間 定期航路開始

隔日正午出帆　汽船 岐龍丸

玄洋汽船 釜山支店

[illegible]

京城日報
夕刊
定價 一ヶ月金壹圓 前金
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
電話長室番一 振替京城三〇〇番

近く運命が定まる
米國の邦人農民排斥案

【サンフランシスコ十二日發電】米國高等法院にて土地法に付最後の審理が開かれるので加州檢事總長は十二日桑港へ向つたが出發に際し「訴訟は小作法と歩合敢隊と土地會社の條項を日本人が所有し得るや否やの問題で之等が何れも決定する重大な判決である」と語つたが加州各地の日本人會幹事等は十二日桑港に大會を開き有識者其他の代表をも出しエリオット氏を送り對米國の輿論を喚起するに決した

太平洋國際聯盟
の組織を濠洲聯邦首相主張

【メルボルン十二日發電】濠洲聯邦首相は當地で相互の保全を確保する爲め太平洋諸國の國際聯盟組織をせんことを主張した

旅順回收問題で 總理始末に困る
政府は責任轉嫁策を試む

【北京十三日發電】旅大回收問題が其のまゝとなり居るにつき國會より内閣に責問し來り張總理も之に困り遂に外交上に關しての有數な知名の人物を集め此の問題に關する會議を開き討論せしめたる上各國に向つて宣布し中央政府の責任を免れんとの策に出た此の會議には閣員全部出席すべしと

吳氏の動員令は事實

【上海十二日發電】吳佩孚氏が對奉天戰備を急ぎ軍隊に動員令を下したのは事實で只奉直戰爭の態度が疑問とされてゐるが確聞すれば曹錕氏は馮玉祥氏と齊燮元の聯絡如何に關し吳氏と一致共同すると云ふ

奉直戰は時機の問題

【北京十三日發電】一時戰機に過ぎざるものと思惟されてゐた奉直再戰は今や時期のみの問題となつた爲めに山東の人心恟々たるものがある戰爭の結果孰れが勝利を獲るもその影響するところは甚大である

二個旅團出動

【北京十三日發電】奉直戰爭の風聞に動かされたる爲めか上海附後の名の下に直隸派の十三師團の二十五、六旅團は熱河に向け出發した又北京に於ては十三日それ等の示威運動として北京市街の上を飛行機が頻りに飛び廻つてゐる

大日本米穀大會
會衆約二千名自治會館に集ふ

大日本米穀會第十六回大會第一日は十一日午後一時半から上野自治會館に開催された 時恰も櫻花爛漫の好季節とて各地方より出京せる會員は夥しき多數に上り流石に廣き會館も溢るゝばかりにて來賓を加へた會衆無慮二千と註せらる、定刻會頭志村源太郎氏は演壇に起ちて一場の開會の辭を述べたる後荒井農相の代理として參列せる長瀨農務局長を滿場に紹介す、同局長は拍手裡に登壇し左の農商務大臣祝辭を代讀した

農商務大臣祝辭

茲に大日本米穀會第十六回大會を開催せらるゝに方り所懐を述ぶるの機會を得たるは予の欣幸とする所なり惟ふに國民の主要食糧たる米穀の需給を調節し其の平衡を維持するは國民生活の安定を保ち經濟の基礎を安固ならしむる上に於て最も喫緊の要務に屬す政府が米穀法の運用、開墾奬勵其の他諸般の施設に依り鋭意叙上の目的の達成に力を致しつゝある所以亦此に外ならず

大日本米穀會は創設以來多年力を米穀の增收改良取引方法の改善等に注ぎ國民の主要食糧問題に付其の功績年に月に見るべきものあり由來食糧問題たるや其の關する所廣大にして人口の膨脹と國運の進展とに伴ひ益々其の重要を加へ之が解決に就ては官民共に留に深甚の注意を拂ひ大に努力する所なかるべからず各位宜く想を茲に致し我食糧問題の解決に對し一層の貢獻あらむことを望む一言以て祝辭とす

次で農林大臣祝辭、宇佐美東京府知事、後藤東京市長、上田常務取引所理事其他の祝辭あり右終つて豫定の日程に從ひ會務の報告あり更に常務取引所の自作農創設要項提議にて中村、三浦氏を議長一致で會長に推戴し更に提出議案を一括して五十名の委員に付託し指名を會長に一任し暫時休憩の後會員の五分間演説に移り最後に食糧問題に就て濱野鐵藏博士及び農商務省糧食事務官の演説を傾聽し散會した時に午後三時（東京支局）

滿銀合同 具體化

【東京電話】奉天、遼陽、大連、滿洲商業の四銀行合同協議は漸次進行

海上充實
を圖る我が海軍の新方針

【東京電報】華府會議の結果我主力艦隊は英米の六割に制限されたが用兵部は其の作戰上の見地から現在の狀態に於ける六割では國防上不安であるから此の缺陷は內容の整備を以て補ふの要あることを力説し加藤海相

補助艦船 の建造計畫に係る主力艦既製の計畫を樹て豫算は何れも四十六議會に於て協贊を經たるを以て右豫算の成立と共に我海軍方針は確立した次第であるが此の新方針を完成すれば海上本位主義とも稱すべきものであつて陸上部隊は能ふだけ縮小し海上部隊に對して全力を傾注することになるのである此の豫定なる際として陸上に於ては軍港要港の廢止又は縮小、潜兵團及び航空隊等の

此改革は 獨り戰力として海上の士氣を振作するに就て理由である、勤務上の如き力あるものと推せらる即ち士氣を十分に振ひしめ猶兵士の缺陷を補はんとするの方針である又航空隊に就ては海陸に於て艦隊の缺陷を補ふの基地となるべく航空隊を增設することになつてゐるが之には五月の軍令部長會議に於て決定されるものと見られてゐる

能率本位 を主として主要なる兵員の能率を增すやうに艦隊に於ける配屬を變更し其代りに鎭守府の員數を減少して將兵の量を十分ならしむる方針で能率の數を十分に經營の上に於て減少することが必要である之を更に司令官の目的を達する爲めに必要なる點は悉く縮小を施し尙艦船の射撃と魚雷とに就ては其實施に努めることであると

總督府經常費豫算に 大斧鉞を加へよとは 馬鹿々々しいにも程がある
殊に官吏の俸給減額論は論外の沙汰

本十三年度總督府豫算に對し當局者は中央政府の財政緊縮方針に則り昨年度より總豫算額に於て一千二百餘萬圓の減少を爲し斯る折柄に係はらず移入關稅の撤廢及び行政整理を斷行したと説明して居るけれども減額の多くは豫算の内容を檢討すると臨時費豫算であつて經常費豫算は極めて輕微な削減であるのは不徹底である

行政整理

の如きも取り入れ、人件費の整理であるのは之れまた不徹底なる整理たるを免れぬ宜しく來る十三年度豫算は編成に當りて先づ經常豫算に一大斧鉞を加ふべしと言ふ議があるが一應は尤ものやうにも聞ゆるが決して現實は然うでは無いのである豫算削減の内容が臨時費の方が經常費よりも遙かに巨額であるのは中央政府の豫算も正に然りで敢て總督府ばかりでは無いのである然しながらこの經常豫算の削減と言ふことは理論としては成立し理想は正しくも左様であらねばならぬが現實に則すれば今日では

中央政府

でさへ斷行は頗る容易に屬することは出來ながら從つて勿論過去の行政整理の如きは謂はゞ人員のみを整理したので行政整理の根本的整理である行政組織の整理でないからその點から見れば極めて不徹底のものであることは否むことは不可能であるこのことは總督府も議會に於て行政整理は今回を以て澄して打ち切るべく完了し其徹底したものではないが今日の處これ以上は出來ぬが向後漸を逐うて斷行すとの意を表明して居るやうな譯である彼の研究會から提案してゐる

地租委讓

は眞に其藥であり是非とも實現を希求して止まぬが我地租を地方に委讓するとすれば右に代るべき國家は財源を求めねばならぬ巨額なこの財源を如何にするかと言へば行政整理に依つて捻出するか然らずんば新稅の設定より他に方法はないのであるが元來稅目として生命として財政緊縮の結果が國民負擔の輕減と民力の休養を大眼目の如何を問はず國民の負擔を加

期待する

ことが出來るかくして期待を裏切らざる行政整理を爲し得るや否やは疑問である中には官吏俸給の減額を爲すべしとの聲もあるが單に官吏とのみ言はず勞務に對する收益所得でない勤勞に對する一定所得者の給與を減低することは當に至當でないばかりでなく何等安價無く實現し得る問題だとは思はれぬ物價が下落したからとか或は下落せぬから官吏其他俸給生活の給與を減へてゐる一大議論である成程官吏の俸給は歐洲戰後に於て改正增率されたが一體夫れ迄の

官吏の給與

に關する規定は明治の初年に制定された當時であつた當時と今日とでは經濟狀態と生活狀態とが如何に變遷し物價が數十倍に昂騰してゐるかは言ふ迄もないことであるまた今日の物價問題にしても官吏を始め俸給生活者の給與が高いから騰貴したのではなく物價が騰貴して生活難に苦惱の結果幾分上げられたに過ぎないのである日本は現在世界の中でも物價の高い國の一つだが官吏ばかりではない銀行會社員にしても歐米各國に比べると

朝鮮の現狀

に鑑みし總督府は地方に於て行政機關を益々膨脹し縮小せねばならぬ急を訴へてゐる今日ではないが而して是等行政機關の膨張及充實と云ふことは民衆の至便を圖りその幸福を增進する所以に外ならぬのである然るに經常費豫算を削減するの結果となる總督府の事業を無視して殘るは民衆の至便と幸福とを削減する結果となる經常豫算の大削減を加へよと言ふは全く朝鮮の事情も豫算の何物たるかも知らざる痴人の夢である

愚の骨頂

である殊に內地とは違つて朝鮮は新領土は何れもまだ行政組織は整理すべき途程に達して居らないので今日は朝鮮の行政の豫算中には何等の臨時費もなく臨時豫算の削減を何でもないやうに思つて居るのである

朝鮮私鐵の合同
一刻も早く實現を望まる
單に鐵道界のみならず大局から見て

朝鮮の私鐵は殖産興業、交通完備等何れの方面からするも一日も早く其完成を期すべきである。此の意味に於て總督府は第四十六帝國議會に私鐵補助改正案を提出し無事通過を見た結果今日までの補助總額二百五十萬圓を三百萬圓に增加せらるゝと共に補助期間十ケ年を十五ケ年に延長された事は世間周知の如くであるが、更に私鐵合同に對する社債保證に 就ても大いに總督府の諒解する所があり豫算外國庫支出として同じく議會に提出されたが右は遂に否決せられたの已むなきに至つた。然し右私鐵の合同は朝鮮の産業開發を促進する唯一の機關であるのみならず茲に社債を起して朝鮮に資金の流入すると云ふ事は即ち一面沈衰せる經濟界の救濟ともなるべきもので實に滿洲の如き三銀行の合同が成立せる模樣であるが

滿洲の如き

は斯くの如き三銀行の合同くらゐでは漸く疲弊せる現在の銀行を救濟するに止まるもので

厄介な火田民の取締
新たに開設を禁じ熟農にしたい
總督府當局者語る

朝鮮には火田が多い從つて所謂火田民とすると何等の資金も別に生活の方法も無いからと云ふのでその河流に遡つて山に入り火田民となつて居るのであるが此の火田の取締は治水及國土保安の上から必要なことであり又火田民に對する指導の上からこれ亦極めて必要なことであるのであつて朝鮮の統治上重要問題の一つである現在の火田民の取締と火田民整理の方針とその方法はどうであるか右に就き當局者は語る

朝鮮には火田が成程多い然るに現在幾何の火田が全鮮にあるかと言へばそれは之が反別の如きを擧げるのではなく其の程度のことである何分彼等は森林や原野の山奧で火田を作るが開墾してから約三年を經過するとそれを捨てゝ

他に轉々移動

して火田を作つてゆくと云ふ行き方であり火田があるとの情報に接しても所在地が十里も二十里もの山奧であり其所へ行つて見ると最早火田民は居つたが今日はもう何れへか移動して影も形もないと云ふ樣な譯である例へば彼等は大體の者が如何に

適地を物色

しては開墾するといふのであるがそれで一度朝鮮に於ける林政及林業の上から言つても治水及國土保安の點から見ても火田民の取締が極めて重要なることであるのであると同時に一面に於て火田民の指導も亦重要なる

穩健な發達

を遂げてきた滿洲の銀行界は不景氣ながらも滿洲の如く底知れぬ經濟界の沈衰を救つて居ないので從つて現在之に投資すれば恐らくとも投資しただけ確實的に安全が巡行せられると云ふ狀態にある。そればかりでなく今後の世界は總てが融通つた

必要な時代

になつて居るのである。まして朝鮮としては一日も早く現在の朝鮮私鐵の完成を見るべき時期であるとして出來得るだけ朝鮮に於て朝鮮私鐵會社の合同を見ると云ふ事が出來れば單に私鐵界のみならず朝鮮と云ふ大局の上から見ても甚だ慶ぶべき事であると思ふと某實業家は語つた

關稅撤廢と工業（下）
―某當局者談―

燐寸は生産費の點より見れば同じく多大の困難を豫期せねばなるまい。燐寸は殆ど自給し得る迄になつたが來だ內地の製品を壓ぶる傾向があるから今後は自由競爭を開始するのは多大の努力を要し之が大改善をせねばならぬ。而して工業に有利な點も多いと思ふ

火田民に還元

すると云ふことの出來ぬやうに取締の徹底を期し

一時中途から

火田民となるものがあるそれは洪水の爲に河流が氾濫して流域にある十戶二十戶なりの耕地が全部流失してしまつたのである

取締に徹底

を期するならば夥しい費用と莫大な人員とを要するのであることゝもう一つ困難なる問題は火田民は頗る粗雜な農業で生活してゐるのであるから他に移住せしめて指導するにしても其の效果は少い

一時の困難に

耐へる覺悟があれば何時かは營業の時期が來る

金利が非常に

高い。故にそれは朝鮮の金利で朝鮮では資本缺乏の爲め

工業品の主要

なるものの一つゝあり將來三品を派遣すべき

町村事務練習
優良吏員內地派遣

總督府にては一昨年以來管內各郡より町村事務の實地練習を爲さしめつゝあるが其成績頗る良好にて地方事務改善の上に多大の效果を收め

對支取引
の便宜を計り調査依頼に應ずる

經濟狀況調査の爲め支那滿洲へ駐在員を置き工業者から商工業取引上必要なる事項の調査報告を依頼することの出來る樣になつたのは昨年からであるが其後當業者からの問合せも中々多いので之に對しては當該公館に於ても出來るだけ滿足を與ふべく十分調査回答に努力してゐるのであるが往々其問合の範圍が餘り漠然に渉るもの又は商品の種類も多きに失する者等があつて一般其の要求する所が何れに在るかを實際要求する所を知るに苦しむので折角回答を爲しても其要求する所と合致しない場合があるかと思はれる依て今後問合せを爲す場合には特に左記事項に注意せられたいとの事である

一、調査の目的並に問合者の立場を指示すること

一、製造家輸出入業者仲買人等各々立場を明にし又其是迄の取引振り製品種類等をも明示すること

一、市況の取調なるや或は工場設立計畫又は工場買取の意思たるやこれ等を夫々明示すること

一、本邦製品の賣行見込等の問合せを爲す場合は製造能力、價格、形狀、商標、柄、色合、荷造、產地、取引條件を指示すること

一、商品名を成るべく限定すること

局部長會議

總督府にては十四日午後一時半より第一會議室に於て定例局部長會議を開催し總督以下各局部長及び關係官出席一般政務に就き協議せり

支那勞働者續々入鮮

三四年來支那勞働者の入鮮するもの激增し之が爲め內地人勞働者は何分支那勞働者の賃銀は一日一圓內外にて內地人の賃銀に比し約半額なれば到底競爭に堪えず加へて本年は鐵道其他の工事等多く其方面のみにても凡そ二萬人の工夫を要する見込みなるを以て今日の儘に放置する時は大部分支那人の爲めに職を奪はるゝ恐れあり依つて內地人及鮮人勞働者は之に對抗する爲め支那人勞働者の入鮮に對し何等かの制限を設くる樣運動を開始する模樣なりと

殖銀改築竣成期

殖産銀行の增改築工事は來る八月迄に竣工する筈にて之が竣工を俟ちて直に現行の假行舍並に調査課分室を移轉せしむる由

シ教授來鮮

佛國コレヂウト大學教授で哲學者として知られるシルバーレヴイー氏は十四日朝釜山上陸同十時北行した（釜山電話）

渡邊暢氏出發期

元高等法院長渡邊暢氏は來る十八日午前十時發列車にて歸省の由

人事消息

▲島野末太郎氏（遞信局技師）船舶檢査の爲め尾の道方面へ出張を命せられ十四日午前十時出發

▲鈴木穆氏（鮮銀理事）十四日京城東上

▲藤尾勳信常務母堂 須磨にて療養中の處十日逝去葬儀は大阪北區東寺町長德寺にて執行（住宅大阪市外豐中北三丁目十一號）

▲白井水城氏（辯護士）十三日發奉天大連へ

茶話

奉天、遼東、大連、滿洲商業の四銀行はいよいよ合同が成立したさうだ▲京城でもこれは銀行ではないが今春に入つてから京城商業會議所と京城信託會社の合併が云々りこんどはまた現債と商業信託の合併か若しくは國際會議都市では國際信託の合同が必要で小銀行や小會社の合同と言ふところ▲差し詰め京城の合同が辯だ論の時は遂に過ぎて今は正に實行の時節だ▲銀行でも之では行き切れぬとこぼしており需用者側でもこんな高い金利の融資金じやあがつたりだと喚つてゐても始まるまいかしたらどうだ▲何とかと言つても歩むべき路はたゞ一つしか無いんだ▲この合同は見やうに依つては私鐵の合同にも勝らずとも劣らぬ重要なことであらう▲加藤前相は支那ではまた軍閥戰爭をおつ始めさうだとのことだ▲降りさうな空模様だ▲見ても興趣多い

東京竹內製金庫
△符合機は金庫の生命です
▲世界で最も高名なのはエール會社製百萬變化の符合機です
▲エール製は實に巧妙に出來て居て廻轉快よく永久故障がありません
▲日本でエール製を使用するのは唯竹內金庫のみです
朝鮮特約店
熊平商店
京城本町

新發明專賣特許（水利灌漑用自働揚水機）
○瓦或は石炭或は電氣等を使用せざる自働揚水機
○一晝夜に最大揚水量拾萬石揚水高五百尺
○價格一臺に三十五圓より五千七百圓まで拾四種あり
○特約販賣店至急募集
京城貫金町三丁目二百六十番地
陸興社
電話本局二五九九番

丁子屋

最新式 永久ニ錆ザル
アルト ボートモーター
二汽筒式 三馬力
重量 五貫八百匁
素人デモスグ運轉出來マス
取外自在、故障絶無
高速力、消費量僅少
運搬船、遊覽船漁船用
米國製
銀色船用發動機
下關市岬之町
日本漁網船具株式會社
電話一〇二三、九二六、四九四

攝政宮殿下を待つ草山温泉

攝政宮殿下には臺灣各地を御巡遊遊ばされた後草山温泉に一日の御清遊を試みらる、草山温泉は臺北市から五里を離るゝ海拔二千尺餘の山中にある

【寫眞は殿下の成らせらるゝ貴賓館である】

攝政宮殿下の御動靜

攝政宮御機嫌麗はし

平穩な御航海を續けさせ給ふ

【御召艦金剛發佐世保鎭守府着電】

風雨納まりたれど餘り荒し殿下には御機嫌麗しく御召室にて供奉員を召されいと御興深く御物語り遊ばされつゝある十三日午前十一時十五分供奉艦比叡乘組三等水兵松野與作（二一）は甲板にて作業中激浪に浚はれ行方不明となつた（東京電報）

御機嫌奉伺の無電

臺灣軍司令官から

【十二日午後五時臺灣軍司令官發御召艦東宮大夫宛無線電信】謹みて御機嫌を奉伺し途に平穩なる御航海を祈る右御執奏を乞ふ

甲板にてゴルフ御競技

第二艦隊司令長官より

【十二日午後八時德川侍從長宛第二艦隊司令長官電報】本艦相次後天候漸次快晴に向ひ風稍強く波浪高きも動搖極めて少く殿下には甲板にてゴルフ御競技を遊ばされ御氣嫌麗しく拜さる右殿下へ御執奏を乞ふ

御召艦潮岬沖御通過

【十二日午前六時第二艦隊司令長官發海軍省着電】只今御召艦潮岬沖を通過す

豐後水道御通過

【十三日午前九時三十分御召艦金剛にて發東宮武官長宛內閣警府長官發】御召艦金剛は午前九時十分豐後水道を通過し西方に針路をとり臺灣水道に向ふ（吳電報）

琉球沖御通過

十四日午前御召艦琉球沖を通過遊ばさる琉球は東宮御台遊の地にて島民は謹誠遙かに御奉送申上ぐ（那覇電報）

藤島氏の辭任は

病氣なので誠に止むを得ぬ

直ちに後任者の推薦を正木美術學校長に依頼した

第二回鮮展審査員として推て委嘱し主治醫より旅行を差し留められたのであつた藤島武二氏から病氣のため今の處來鮮覺束ないとの申出があつた。東上中の政務總監よりいろ／＼交渉された模樣であるけれども藤島氏の申出は何分病氣の事とて何とも致し方がないものがある。藤島氏其他の審査員等と打合せて會期も決めて來た關係上當局としては誠に遺憾であるけれども會期も切迫してゐるので此際至急他に適當な審査員を物色して先づ善後策を講じ盡す外に藤島氏の快癒を祈り次回を期するより外に適當なる方策がない。今迄審査員は正木美術學校長の推薦を願つて居た關係上直に同氏に對し至急推薦方依頼したので一兩日中には其回答に接するであらう。

兩陛下より銀製花瓶

前李王職長官に御下賜

天皇皇后兩陛下より在職中の功勞を思召され前李王職長官李載克男に對し御下賜の御沙汰ありたる御紋章入銀製花瓶一對は十四日午前無事總督府に到着したので即時同男に傳達した

東京以北は電信不通

降雪

東京以北盛岡、青森、函館等は降雪の爲め十三日午後不通となる箇所は差し又柏崎、長岡、縱地新潟方面、金澤方面何れも遲延承知（ラナン）の指定あるもの電報も非常に遲延する由であるのに限り受付を爲すといふ事である

義烈團陰謀事件

の天地を震駭せしめんとした義烈團一味の爆彈事件も共……に在る旨を新義州に……に際しては日頃から目星を付けて居……に踏み込み、飽まで細心なる彼れを共に安東、新義州兩署那事の活動が如何に敏速で目覺しかつたかを想……

避難露人演藝團の

四五日前滿洲に舞ひ込んだ露國避難民歌劇團一行七名（内女優二名）は六……七日の……を得たので之を與へ十一日京城に向け出立させた如何しろ氣の毒なもの

三十年の忍苦の生活……

京城局の竹本久治郎さん

糟糠の妻を失ひ長男を失ひ養父を喪ふた夢の昔を語る

三十年と一口に言へば何でもないが其荒波に揉まれ人生の悲慘事……には可成り長い歳月である……辛苦を遊給ながら克く努……して居る人がある……竹本久治郎氏がそれ……京城郵便局の高等……

小學を卒へて同二十七年の九月渡鮮したのであるが同月六日仁川郵便局京城出張所の集配人を命ぜられ月給僅か八圓と手當九圓を給せられ同三十四年三月二十日京城郵便局設置と共に二等集配人となり日給四十八錢を受け、やがて集配人取締を命ぜられ手當として百分の十を支給された、同三十八年三月二十一日十ケ年以上勤續に付年功加給二圓五十錢を給せられ同四十三年一月一日十五ケ年以上勤續に付年功加給三圓となり大正四年一月一日廿ケ年以上勤續に付年功加給三圓五十錢を支給された而して大正八年七月廿八日巡視を命ぜられ日給一圓廿六錢となり同十一年十二月一日事務員に昇進し月給七十五圓を給せられ貯金課勤務となり同日監視員を命ぜられ今日に及んで居るのであるが同氏は自分ながら今昔の感に堪へぬらしい面持で語る、

「誠に月日の立つのは早いもので御座います、自分ながら最早三十年になつたかと思はれます、最初私も斯う長い間勤めやらうとは思つて居ませんでしたが矢張り色々な都合がありまして斯う長くなつたので御座います私は千葉縣で生れたのですが竹本に養子に參りまして山口縣熊毛郡平生町に籍を置いて居ります、京城に參りましてからは養父と妻と三人でしたが其の中に二人の男の兒を設けました、薄給ながらも家内中心を合せて細くとも平和な朝夕の個を上げて居りました、所が大正元年に妻に死なれましたが、私にとつては片腕を折られた樣な思ひが致しました、それに又翌年十五才になつた長男に逝かれ其の翌年には又々養父に死なれ引續いて不幸な目に逢ひました後には幼い次男と二人で淋しく暮して居ましたが今から九年前只今の妻を迎へました其の時子供は三つでしたが妻は非常に子供を可愛がり世話して呉れました、それで私も全く安心して勤める事が出來たので御座います今年は十二才になりまして南大門小學校の五年生で御座います、左樣で御座いますね……私が參りました當時は京城局でなく仁川局の出張所で內地人も四五十戸もありましたか知ら……郵便も僅に二回でしたが今日では內地遞が三十五回普通郵便が十九回もありまず全く變つて仕舞ひました、それに又當時は隨分苦勞したものですが勞働的の仕事で御座いますから最初から苦痛は覺悟して居りましたが今日とは迚も比較になりません、之も郵便事業の進歩した證據で御座います、左樣で御座いますね……。京城郵便局と改稱されてから丈けでも田中、佐々木、服部、吉賀、加藤、橋川と六代の局長さんに仕へた次第で御座います……」と如何にも感慨深い面持で過ぎし日を追懷する樣な表情をして語つて居た

人參湯

▲大門郵便局の隣に風呂屋の廣告があるが其の下に「一心不亂古本高價買入」と云ふ古本屋の廣告がある▲賣たい人は一心不亂に高價に賣るべしだ▲これはズット前の話だが洋物店の廣告に「熟慮斷行の大賣出」と云ふ廣告が出たことがあるがこれは乃木將軍の斷腸行から來たもので豈夫自腹を切ると云ふ意味ではあるまい▲序にモ一つ黃金町通りに甘辛食堂と云ふのがある「甘黨にも辛黨にも適當な食堂」と云ふ意味らしいがこれでは一寸した處一寸加減が判らぬ▲長谷川町大通りで毎日キャッチボールをやつて居る、本町署の交通巡查は一體何をしてゐるのだ

一個金參錢五厘
もみぢ饅頭
金剛饅頭の姉妹饅頭
家庭用おつかい物用
本町二丁目　龜屋　電話本局二七七・四七五
本町二丁目　橘屋　電話本局六九三・九二

家畜市場大當り

十二日までに百頭以上の取引

信託會社の設立は急務

四、五、六月頃は家畜の取引が最も少い季節であると云ふのは一方では魚類の供給が豐富な爲め肉の需要が減じ又一方では漸次農繁期に入るので農夫が家畜を手離さない是れらが主なる原因である、然るに昨今京城府の家畜市場の取引狀況は至極好況を呈してゐる、三月は總取引が百四十四頭總價格一萬六千二百圓で使用料たる府收入が三百廿四圓であつたに拘らず四月に入つて十二日までに既に百頭を超過した殊に十二日の如きは二十頭も入場した此の調子で行つて金融さへ圓滑に行けば優に三百頭の取引は易々たるものである、現在では大〇商會で約一萬圓位の資金を融通してゐるが之では未だ不充分である、從つて家畜信託會社設立は急務中の急務で府當局では既に立案されて居るが發起者の確定次第實現に着手さるゝ筈であるが其實現と共に一層の繁盛を極むることであらう

竊盜前科數犯の曲者擧らる

府內仁寺洞九一番地延明熙（三〇）水原郡長安面銀杏里崔〇植（三一）は孰れも竊盜前科數犯の曲者であるが共謀して昨年十月頃より鐵路二の一〇番地雜貨商〇田方外數十軒に忍び込み價格約二千圓位の物品を竊取し贓品を入質或は賣却して居る處を此程鐵路署に檢擧された

暴行す

飲代を請求され匕首を閃かす

府內大和町二の八九番地無職松岡春雄（二二）は十三日午後十時半頃黃金町飲食店李在範方で強かに酒を呷り飲代七十五錢を請求された處矢庭に懷中より九寸五分の匕首を取出し店主に飛び掛り暴行を働き始末に終へずに居る處を報に依り駈付けた本町署員に取押へられ一夜留置の上說諭された

支那警察に擧げられた鮮人

日本の引渡要求に抗議す

天津に於て朝鮮人金榮世外二名は睹博した廉で支那警察に捕はれ天津領事より日本人なるを以て其引渡を要求せるに支那の主權を害するものとして政府は日本公使に抗議したと（北京電報）

自殺すると口走る女學生

本町署で保護

十三日午後九時半頃本町署員が旭町附近を巡察中女學生風の婦人が漢江は何處かと通行人に尋ねて居るので直に本町署に同行取調べた處右は自稱府內新町二丁目一番地朝鮮人方の高等女學校三年生岡田俊子（一七）と云ひ自動車運轉手の試驗に不合格だつたとか自殺する等と途徹もないことを英語を交ぜて口走り係官を手古摺らして居たが目下保護を加へて居る

京仁沿線で娼妓の抱合心中

女は新町大桝樓の娼妓

府內新町遊廓大桝樓抱娼妓吉芳こと山シゲル（二〇）は十三日午後四時五十分頃仲居を連れて本町に買物に赴き途中某飲食店に立寄り仲居を置き去りに何處へか姿を晦まし目下搜索中であつたが午前六時十分仁川發京城行列車が富川驛多朱院踏切より東方約二十間を進行中內地人男女の抱き合ひ轢死するを發見し直に驚察へ通報したので鐵道醫出張檢視の結果男は三十歳位背廣にズックの短靴を穿ち懷中に現金四圓と伊藤鐵都と題せる名刺を所持し女は京城新町大桝樓の抱娼妓吉芳と判明したが男は目下取調中なりと詳細は未判

運動界

京取と會議所で庭球部新設

京取商社では社員體育奬勵の爲め庭球部を設け目下會社西側空地にコートを工事中であるが約十日後には竣工する又商業會議所でも同じく裏側空地にコートを設ける事になつてゐる

電車で傷つく

府內西大門町一の三六番地李柔載（四五）は十三日午後十一時四十分頃自宅前の軌道を横切らんとして光熙門行電車百五號に觸れ左膝關節部に打撲傷を負うた

朝鮮側の選手

滿鐵對抗柔道有段者仕合

滿鮮斯界未曾有の壯觀

既報道された鮮滿講道館有段者會對抗試合は愈々今十五日午前十時安東小學校講堂に於て開始せらるゝ筈で定めて滿鮮柔道界に於て未だ曾て見ざる壯觀を現出するであらう朝鮮側選手は約三十名で實際の勝負を爭ふ者二十名補缺員五名の豫定である朝鮮側選手は學校、警察、監獄、銀行、會社等各方面の關係者より成り所謂オール朝鮮の選手で其の人名左の如くである

所屬	段	氏名
京城師範	四段	河津彥四郎
群山	四	鷲尾純一
京城中學校	四	倉田健之助
西大門監	三	渡邊羅藏
京城監	三	清水重雄
京城三井	三	尾崎大八
平北警察部	三	小淵光雄
咸北警察部	三	近藤〇次郎
咸南警察部	三	佐々木貞次郎
龍山中學校	三	松岡靜雄
釜山中學	三	山下赤一
大田中學	三	西田邦吉
大邱中學	三	白濱壽夫
滿鐵京管局	三	水野秀華
同	三	鯉谷力雄
殖産銀行	三	益田俊夫
群山	三	波多谷藥勝
東大門署	二	山口昌
警官講習	二	仁科正二
同	二	檜山信政
京畿警察部	二	松本永
黃海警察部	二	鈴木榮一
講道館朝鮮支部	二	大島一
京城高等工業	二	長野實
水原高等農林	初	三浦貞次
京城師範	初	柳田長十郎
同	初	伊藤時次郎
全南警察部	初	宮內寛三
講道館朝鮮支部	初	平尾盛生
同	初	仙波弘
同	初	木谷重利

行方不明三百名を出す

發動機船十九隻漁船九十九隻破損沈沒

死體發見せるもの二十名

東北海岸暴風雨の被害詳報

十二日午後十時頃より慶尙北道東海岸に大暴風起り浦項を中心として沿岸の漁船殆ど沈沒し又は破損して一大慘狀を極めたるが十三日午後三時迄に被害其他の判明せるものは發動機船十九隻漁船九十九隻破損或は沈沒し死體の發見されたるもの二十名行方不明三百名あり現在の救助人員五百名ありて大混雜大慘狀を呈しつゝあり浦項警察署は署員總動員にて救助に努めつゝあり暴風止みたれども波高くして未だ海上の搜索其他に關しては着手することを得ず（浦項發電）

島田清次郎と騙り

陸軍少將の娘を凌辱す

逗子養神亭に投宿した怪しの客

氏名詐稱と誘拐嫌疑で調らる

自稱天才文士島田清次郎（二七）は八日夜二十歳位の女を連れ逗子養神亭に投宿した、取調べの結果十三日午後零時半橫須賀憲兵分隊の手で加賀町署に移されたが七時頃放還された、女は投宿の際氏名詐稱の爲め同宿の女を誘拐した嫌疑で府下豐多摩郡の豫備陸軍少將船木鍊太郎の長女ヨシエ（二〇）にして短刀を以て脅迫凌辱されしと云ふ（東京電報）

濁水の中に嬰兒死體

分娩した赤子を胎盤と共に唐米袋に包んで沈めてゐた

水原驛より南方約五十間を離れたる水田の水溜中に女性嬰兒の死體ありしを十三日午後三時頃附近の小供等數名が雜魚すくひに行き發見し大騷ぎとなり醫師出張取調べたるに無慘にも分娩したる赤子其儘胎盤と共に唐米袋に包み濁水中に沈め有りたれば死體は目下解剖に付した（水原）

漢藥種商に

一定の試驗をする

中には何等漢藥に就ての知識がない者があるので

朝鮮人間には從來漢藥の投藥が多い關係上漢藥の需要が盛である從つて漢藥種商も數があるがそれでも不足と見えて出願する者が多い然るに之等漢藥種商の中には何等漢藥に就ての知識のないものがあるので其筋では從來の方針を改め出願者に對して一定の試驗を行つた上許可することに決定した

●痔の藥は小松

痔の藥と云はゞ東京小松痔の藥と聯想するが如き大なる威嚴あるに至りしは優に卓越せる藥効の賜物です本劑は痔疾中最も重症の脫肛痔疾に効能顯著なる事は從來患者諸氏の實驗上確信を得し居る一般醫學專門家の推獎なり本劑の理想的療法にて光明に健全の人たれ

新案發賣（小松ぢバンド）今迄に無き完全なる痔おさへ具です、藥の効果を徹底ならしむ紐付にして起居動作に自由なり　定價一圓　送料十二錢

（類種）▲小松痔退膏（貼附藥）各二十錢、五十錢、一圓　▲小松痔退坐藥（挿入藥）二十錢、五十錢、一圓、二圓　▲小松痔快丸（內服藥）五十錢、一圓、二圓、四圓
（主効）いぼ痔、裂け痔、かゆ痔、はしり痔、たゞれ痔、脫肛、痔瘻痔疾一切良藥

●東京小松痔の藥は　全國藥店及滿鮮地方各藥舖に有り　バンドは全國の醫料器械店にも有り

本舖　松林堂　小松喜一郎　東京市京橋區疊町一番地　電話京橋二九七番・六四七九番　振替東京七一二三番
（全國患者全治實驗例報冊申込次第無代進呈）

五千圓
勸業債券（十圓券）賣出
賣出期間＝四月十六日より同卅日まで　初回抽籤＝來る七月
賣捌店＝當行本支店・主なる普通銀行本支店・各金融組合
朝鮮殖産銀行

販賣安全なる鑑定書附
衛生理想要品
宮內省各官公署御下命
ハイトリ紙
（見本二錢郵券五枚要す）
名古屋市東枇杷島町
製造發賣元　谷田商店
振替大阪一八七三二番　電話本局四六四〇番

春とセル
神明印純セル見本進呈
男女別　年齡　御記入の事
愛知縣海部郡津島町（譯書郵便）
愛三社
振替名古屋九一九一番
（定價表進呈）

戸田の農具
京城府南大門通
戸田農具株式會社

十四日正午　十度五　五十度九
同朝六時　一度三　三十四度三

國境及對岸教育私見

―國境教育―（一）

中江鎭公普校長　笹山□章

國境の概況

國境に關する槪念　日本領土内に於ける鴨綠江の上流方面を中心としての意なり當地方は[illegible]在來の居住者とては古くも七八十年を越えず何れも各地よりの總合にて人情風俗習慣を異にし融和心を缺ぎ[illegible]特に朝鮮人は民智の程度低く國境の觀念なく男女老少の別なく多少の支那語を解せざるはなく特に冬期に入らば不逞團の襲來絶えず人心[illegible]

地方民心の統一

[illegible]

日本國民の特惠觀念の付與

[illegible]

國語教授の徹底

[illegible]

滿鐵の東萊施設

敗地買收の不成功から總てが緊縮　共同浴場が主な仕事

滿田京管局營業課長談

【釜山】東萊方面に於ける滿鐵の施設に就て[illegible]

道立師範設立

【春川】江原道に於ては從來の教員[illegible]

米取株式組織

贊成人大會開催

【群山】群山米穀取引所問題は[illegible]

平元鐵道工事行惱？

又復地方の大問題となるらしい

兎も角工事に着手して欲しいと本府に請願の筈

【平壤】本年から工事に著手すると云ふので大いに市民から期待されて居た平元鐵道も何やら事業年度の繰延や事業公債の關係等の爲め行き惱んで居るらしい[illegible]

北畜産特別調査

【新義州】平北道では[illegible]

安東の要望する金融機關

正金より東拓が急務

【安東縣】近來當地民間にては[illegible]

重大問題を横へて

三者混淆の選擧

學校組合評議員と―指定面協議員と―實業協會理事の改選

沙里院空前の出來事

【沙里院】現在沙里院學校組合評議員は來る五月で任期滿了[illegible]

水稻優良種奬勵

【平壤】平安南道江東郡に於ては[illegible]

成績のよい

鮮人金融會

鮮銀も諒解す

【安東縣】當地朝鮮人會では[illegible]

平壤府營電車

五輛既に到着

【平壤】平壤府營電車は五月初旬開通の豫定にて[illegible]

本年流筏激減

【安東縣】本年度の上流流筏木狀況は[illegible]

安東書道會

【安東縣】[illegible]

慶山繁榮畫策

【慶山】大邱府を東に去る約四里[illegible]

協善組合協議

【鎭南浦】[illegible]

沙里院

電燈面營計畫

着々準備中

【沙里院】[illegible]

關稅撤廢後の

商人の利得は何程乎

小賣値は二割以上の價下げが至當

【釜山】[illegible]

釜山勞銀低落

【釜山】釜山に於ける各種の物價が漸落の傾向を辿つてゐるにつれ勞銀も亦前年に比し平均二割方の低落を示して居るが府が調査した最近の勞銀と前年同期との比較を擧ぐると左の通りである

職業別	前年勞銀 日	前年勞銀 鮮	本年勞銀 日	本年勞銀 鮮
大工 家作	三、七〇	二、七〇	三、七〇	二、五〇
大工 指物	三、七〇	…	三、七〇	…
大工 建具	三、七〇	…	三、七〇	…
左官	四、〇〇	三、〇〇	三、八〇	三、〇〇
石工	四、〇〇	三、〇〇	四、〇〇	三、〇〇
木挽	四、〇〇	三、五〇	三、〇〇	三、五〇
家根葺	三、七〇	三、〇〇	三、三〇	三、五〇
瓦葺	四、〇〇	三、〇〇	三、五〇	三、五〇
煉瓦積	四、〇〇	三、〇〇	四、〇〇	三、三〇
煉瓦工	三、七〇	二、五〇	三、三〇	二、〇〇
ペンキ職	三、五〇	三、〇〇	三、二〇	三、八〇
疊刺	三、〇〇		三、〇〇	
表具師	三、〇〇	三、〇〇	三、二〇	三、〇〇
電灯職	二、五〇		二、五〇	
車製造	三、七〇	三、八〇	三、〇〇	三、八〇
鍛冶	三、五〇	三、二〇	三、〇〇	三、〇〇
鉄力屋	三、五〇	二、七〇	三、〇〇	二、七〇
金銀細工	三、五〇	二、五〇	三、〇〇	二、〇〇
洗濯職	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋服裁縫	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
靴職	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
理髮職	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
植木職	三、〇〇		三、〇〇	

達城郡品評會

褒賞授與式

【大邱】昨秋擧行した達城郡農產品評會に於ける褒賞授與式を十二日午前十時より大邱府達城郡廳に於て擧行[illegible]午後三時散會した

平壤南門町通

步車道區畫

【平壤】平壤府都市計畫の一つの幹線道路たる南門町通りは從來人車道の區劃がないので近く電車の開通と倶に交通、保安の上に於ても支障があり又府協議會にも問題となり委員を擧げて實地踏査をすることになつたのであるが府としては[illegible]人車道を設くるには約三萬餘圓の工費を要するので其の捻出方法に行惱んで居るらしく[illegible]警務側では此際是非步車道の區劃を爲して貰はねばならぬと力んで居るのみならずそれが市民の輿論となつて居るので府當局も委員の報告次第に依つては之れを實現する[illegible]

人事相談良好

【大田】警察の民衆化の一端として大田警察署内に人事相談所を設置し[illegible]

觀櫻會

釜山水源地視察

これは〳〵と花のトンネル

【釜山】釜山府の招致にかゝる府協議員及び新聞記者同日の觀櫻隊の一行約二十名は十三日午前十時半釜山驛前に集合したが先發自動車の外は徒步により釜山鎭から約一里の道を徒步したので府協議員の一隊の如きは途中から砂利運搬の牛車の御厄介になるなど頗る風流振りを發揮し漸く目的地に勢揃ひし今を盛りと咲き誇つた櫻のトンネルを縫ふて山郊外にも之程の勝地があるかとあやしまる、山容水態をめでつゝ貯水池沈澱池等一々府吏員の說明につれて一巡し事務所前にて祝杯を擧げたが[illegible]旋し歡を盡し二時過ぎから自動車の便を借りて思ひ〳〵歸途に就いた

大賑ひを呈した

全州の祭典

十一日執行さる

【全州】全州郡參禮面では昨年來郡廳及び邑内の中間高所の地に神社假殿を建設中の處先般竣工を告げたので十一日最初の例祭を擧行したが當日は全州から杉田神官出張し式典を行ひ尙全州郡守石川全州署長其他も參列し式後祝宴を開き同地有志等と歡談を盡したるが何しろ初めての事とて市中各戸は櫻花其他總ひくに裝飾を施し邑内入口二ケ所には大緑門を建て神社前では素人大相撲等の催し假裝行列等で大賑ひを呈し當社の如きは米の本場だけに約十俵餘の米を出した因に今後例祭は毎年四月十一日を以て大祭日と定めると

大田大隊

流感益々猖獗

初發以來七十八名

【大田】大田步兵第八十大隊内に流感患者續出しつゝある事は既報の如くであるが其後益々蔓延し初發以來七十八名に達し夫々入院又は隔離等を行ひつゝあるが尙益々流行の兆あり極力豫防に努めて居る

忠南水產會選擧人

【大田】忠南道廳に於ける水產會は四月一日付を以て認可せられたので[illegible]選擧人資格を定め任命公示した[illegible]

大田大隊一助檢閱

【大田】步兵第八十大隊の第一期檢閱は來る十九二十日の兩日に執行する事に決定し[illegible]二十分着列車で來田の筈

在軍分會長會議

[illegible]

平澤金組定時總會

【平澤】平澤金融組合にては、定例の通り十五日平澤普通學校に於て定時總會を開き大正十一年度決算報告をなす由

天安官廳人事更迭

【天安】天安郡守尹致求氏は保寧郡より天安警察署長井上修氏は鎭川署より天安郵便局長佐々木鐵太郞氏は群山局より夫れ〳〵榮轉[illegible]

廣池氏へ感謝狀

多年平澤に居住し學校組合管理者、同評議員、平澤發展會長等の公職を歷任し發展上多大の功績ありし廣池作次郞氏今回商業上京城に移轉したるを以て一般住民は同氏多年の功勞に酬ゆる爲め感謝狀に添へ金時計一個を紀念として贈呈せり（平澤）

公衆衛生勵行

【沙里院】沙里院警察署長は公衆衛生の爲め下水溝の浚渫道路の掃除共同便所の撤除其他市街地近接の豚小屋移轉等を斷行し鋭意其の刷新に努力しつゝあり（沙里院）

地方集會

▲燕岐郡守招宴【鳥致院】新任燕岐郡守市野澤西之助氏は去七日赴任直ちに一般に亘りて新任挨拶に廻りしが更に十四日夜當地某料亭に官民有志を招待して宴を張つた

地方人事

▲及川警部（平壤慈惠醫院耳鼻咽喉科部長）全國醫學大會出席の爲め東上中の處十一日歸任（平壤）

▲福井武二郞氏（福井鑛業所主）東上中の處十三日歸壤（平壤）

▲金翰楨氏（東萊郡守）十三日出發新任の挨拶の爲め各所訪問（釜山）

▲吉村遞信局電氣課長來壤中の處十三日歸任（平壤）

▲高崎遞信局技師十三日來訪（平壤）

▲立川京南鐵道取締役　社用にて十三日京城へ（天安）

▲神田長平氏（天安興業社長）東京より十三日歸天

▲山本梅涯畫伯　目下全州日の丸旅館に滯在し全州の名所を描寫する由なるが全州滯在は約三十日間であると（全州）

▲上田穗綱氏　今回六道溝第二小學校長に任命（安東縣）

▲曾根宗順氏（平壤妙心寺）[illegible]

▲深堀平澤校長　十八日赴任の筈

寫眞業者に謹告
弊堂は東京に於ける最初の開業者にして常に品質の改善と技術の向上に全力を注ぎ居り候何卒御試用の上是非共御愛顧願上候　敬具
美術寫眞台紙製造業
小池生鱗堂
（見本呈五十錢）

朝鮮一の滋養美酒
精葡萄酒
元賣　ピコワ屋　釜山

武者繪　本染拔　五月幟
京城永樂町二丁目
龜屋染物本店
電話本局 四一五八　振替京城 三八四五番

魚釣具　投網　スカミ網
京城永樂町二丁目
チエロ化粧料卸元門 卸商 吉備商會

醫學博士 吉村富作先生創製
ブロチン
適應症
急（慢）性の呼吸器疾患にして咳嗽喀痰を伴ふ諸症並に百日咳。
本劑は服用し易く、効果佳良、副作用絶無にして應用安全、實驗諸家の好評嘖々たり。
吉村博士、内藤學士其他數氏の實驗報告集あり、無代進呈す。
粉末・錠劑及液劑の三種あり。
各地有名藥舖にて販賣す。
東京市日本橋區室町
三共株式會社
出張所 大阪淡路町堺筋　同 臺北市表町
鎭咳袪痰劑

五月人形

五月人形が店頭に陳列された本年の新しき物と云ふと野球人形などが最も新しい物で前年と大差はない木目込物で上品な小さな物などが最も喜ばれ歴史的のもの舞踊的のもの最も多く又滑稽的の物など新館同の一つである又鐘馗は五月人形になくてならぬ物の一つで鐘馗の姿も特に安い物が出來て居る四圓位より二三百圓迄ある又五月人形の飾べ方は從來は中々六ケ敷く人形の上下が有つたが當今では新しき物ぐ〜と出來るので鐘馗が中央になれば其他のものはいづれによつてもよい

婦人講座

婦人の心得べき法律と貞操【中】

姦淫罪は男女共通的に貞操の保護すべきもの

辯護士 布施辰治

以上は男女の貞操を直接侵害しなくても罰せらるべき種類の犯罪であるが、次には男女の貞操に關して直接これを保護するを目的として定められたものに重婚罪がある。

尤も姦淫罪に關しても、これは男女共通的にその貞操を保護するを以て目的とすると云ふ說もあるし、私はさうあるべきことであつて異論はないのであり、所謂姦淫罪なるものが男女共通的にその貞操の保護を目的とするものとすべきが當然であるから法律も早晩それに改められなければならないものと希望してゐるのであるが、悲しい哉現今の狀態ではたゞ姦淫罪は夫權の侵害を保護するためにのみ存在し女子にはその權利が與へられてゐないのである。

これは返す〲も遺憾な點であつて、一日も早く男女共通的に貞操保護をその目的とする法規に改正されなければならないものである。かくしてこそ人間男女の戀愛の實をあげ社會文明の進步もそこから生れるものでなければならないと思ふのである。

假に今日の法規の如くに妻が姦淫したる場合に於いてのみ夫はこれを姦淫罪として告訴することが出來夫が他の女子と通じたる場合に於ては女子はそれに對して何等法規に權利を與へられてゐないと云ふのは男子の利己的考へには誠だ都合の好い法律であるかも知れないが、女子に取つては誠だ都合の惡い法規であるに違ひない。この點は是非共徹底的に研究されなければならない問題である

扨重婚罪であるが從來多くの人々は法律上重婚罪の規定はあるとしても事實上立派に戸籍に這入つてゐる夫婦關係者が更に重ねて法律上他の男女と新に夫婦關係を生ずると云ふ重婚罪の成立する場合は殆ど無いもの〻如く考へ、一般學者間に於てもこれを認めかゝる實例は殆ど無いと云つてゐる樣であるがこれは大きな誤りである、現に私の直接取扱つた事件中極めて珍しい實例ではあるが、この重婚罪を成立する樣な事件があつたのである。この實例は能く前の如き考へを以てゐる一般の人々の注意に價するものであらうと思ふのである。

明治卅一年に施行された現行民法の規定に依れば結婚の成立條件は其の届出に關つてゐるのであるが現行民法施行以前の規定に從へば結婚の成立は必ずしも其の届出を必要としないでたとへば親族故知人等の間に夫婦と見做し得べき同棲を續ければそれで結婚成立の條件は具備し結婚の効力を生ずるやうな同棲生活を續けてゐたものが現行民法施行後に於いて新に他の相手を正式に婚姻届を出したとすれば明かに重婚罪を構成することになるのである又私の取り扱つた事件において此現行民法施行後に於て婚姻をしたものが更にその一方の知らない間に協議上の離婚届を偽造して届出戸籍上の夫婦關係が消失したもの〻如くなつてゐるのに乘じて新に正式の婚姻届を出したものである

これは前の離婚届が偽造であるからその效力を生じてゐないことは勿論であつて、最初の結婚は依然持續されてゐることになつてゐるのである、かゝる間に新なる相手と更に結婚届を出すことは明かに重婚罪を構成するものである、これは人事の問題を頗る輕く考へてゐる者が輕卒にかゝる行爲を爲すのであるが、かゝる場合には更に重婚罪として罰せられるばかりでなく文書偽造として罰せられるのである。又その間に子供が生れたとするとその子供の位置身分と云ふものにまで大いなる關係を生じて來るのである、故に貞操の保護を目的とする重婚罪の法益を重要視しなければならないことになるのである。（つゞく）

偉い父よ、善い母よ

小さきもの〻信頼を裏切るな

世の親達は此の呼吸を忘れるな

沼田笠峯

子供には正直にしろ、うそをつくなと云ひながら親はさうした僞赤な態度を慚愧に加へて純な幼な心に植つけることがあります。已が日常の素行を棚に上げ子供への叱言や教訓を躍氣になつてするのは親達が子孫の無作法な意地惡さをせめるやうなもので言ふて甲斐なく效なきのみならず反つてその子の嘲弄を招き反感をいだかしむる樣なものであります。

呼吸を呑込め

小學校へ行くまでは狹い〱家庭も子供にとつては廣い〱世界でこの狹い家の親は、其世界の大きい英雄であり子供の崇拜の的であるのです。自己本位自我中心の子供の心には總て自分よりも大きい者、強い者賢いもの夫は父であつて凡そ父ほどの偉い者は世界に二人となくないのであります。この偉い父が何でも出來ぬことはないしそして自分のいふ通りにしてくれるこの善い母が何でも知らぬことはないしそして己れの望むやうにしてくれるそして偉い父善い母が自分の所有であるから子供は父や母を愛するのであります。

で、もし自分の言ふ事に反すれば最早父でなく、母でもないし、自分の所有でなければ子供は決して愛する事はありません。

世の親たる者はこの邊の呼吸を呑み込んでおかねばなりません。親は子供の崇拜の的であると共に、どこまでもその子の味方でなくてはなりません、子供の自己中心の心理を十分に呑み込んで、その子の心を親の心とせねばなりません、そして親は、子供をして自分を離れた別の人の樣に思はせることなく親を子供が自分の一部の樣に思ひ込ましむる位にならなければなりません。

罰するにも怒るな

たとへ子供が、してはならない事をして責むべく、罰すべきことがあつても、親は決して怒つてはなりません、同じ惡さを三度繰返せば三度目には罰せねばならぬが罰するにも決して怒つてはならぬと思ひます、何んとなれば怒れば心の靜けさを失ひ、冷靜も正當な判斷を失ふものであつて、殊に子供に暴々しい怒り聲ではその激ふる事が如何によい教訓であつても子供の耳には只親の怒號がやかましい小言にしか響かないでその堅く閉ぢた心の庭へはとても這入るものではありません

谷間の家（中）

木田千里

文子は山から父親の煙草入を拾つて歸つた翌日、いつもの通り又山へ登つて行つた。

お晝過ぎ、文子が木の下でお辨當を食べてゐると、ひよつこり其處へ五十前後の人が出て來た。文子はこれまで一度も人と出逢つたことはなかつたので驚いて思はず立上つた。

その人は文子の傍へ近寄つて、

『藥草でも取りに來なさつたのか』

と言つて尋ねかけた。

『いゝえさうではありません』

『さうではない？』

その人は文子の姿をぢろ〱と眺めて、

『薪取りでもなさゝうだが、何をしにおいでなさつた？』

『父を搜しにまゐりました』

『ナニお父さんを？お父さんはこの山でお行方が知れなくなつたとでもいふんですかな』

『一年前からこの山へ來ておいでになるらしいのでございます』

『それはまたどういふ譯で？』

『父は植物の方の學者でございますそれで其方の研究でございませう』

『そのお方をまたなぜ搜しにはおいでになつた？』

『少し事情がございますので』

『さうですか。あなたのお父さんは何と仰しやるお方です』

『山崎と申します』

『山崎さんか。私も實は植物の方の研究家です。一ケ月ばかり前から研究に來てゐます。每日山の中を步きまはつてゐるからあなたのお父さんに出逢ふことがないでもあるまい。出逢つたらあなたが搜しておいでになることをお知らせして上げよう。あなたは村からおいでになるのかね』

『この山蔭の家を借りてそこから搜しに來てゐます』

『さうですか。よろしい。出逢つたらきつとさう言ひませう』

この時そこから二三十間向ふの方へ人の姿が見えた。文子は早くもそれを認めて、

『あ、誰かゞ』

と言ひながら、その人に默禮して直ぐに驅け出した。認めた人の姿は大木の間に見えたり消えたりして、

『お父さん！』

文子は大きな聲で呼びながら驅け（つゞく）

阪神流行通信

春の半襟

昨今流行の半襟に就て高島屋呉服店で調べて見ますと、色調ではきまつた四季の流行色といふものは見出しませんが、大體から云ふと、強い色、柔い色といつたやうに季節々々で好みの違ふのは免れませんが、若い方々にはかなり變つた色もあるやうです。

先づ若い方のものに就て調べますと、大たいの色合は、かなり派手な淡紅色を基調とした柔い感じを持たせた色に定まつた傾向がありますそれから模樣は殆ど全部が刺繍で技巧を見せて居るやうです。それも大部分は花模樣を圖案化したもので中には花鳥を唐草式に或は印度更紗式にしたのもありますが、これは極めて稀です。最もこんなのは若向として少々野暮な方で、何と云つても一番盛んなのは花模樣を大きく表はしたのです。同じ花模樣にしても、ハイカラなのになりますと、西洋の草花を細い線で圖案化したものなどで、これにはとても氣の利いたのが見られます。いきと云つた感じを持つたものも、又瀟洒といつたものも色よりは模樣で表現されたのが多いやうです。

年增向としては藤色とか淡紅色の極めて淡いのを柔らかくぼかした樣な地色に細い線で綺麗の花のやうな小さい草花模樣化したのが大部分を占めて居ます。元來色合はその人なり、着物の色彩に依るものですからそうした點から考へて模樣に流行を見せてゐるのは、たしかに進んだ面白い現象でせう（大阪支局蝶郎生）

家庭覺帳

湯の中に洗濯ソーダ

體が非常に疲勞した場合には湯にはいると休まるが、其湯の中に洗濯ソーダ（苛性ソーダにあらず）を少々皮膚を害しない程度に入れると疲れが非常に休まる。特に疲勞した時ばかりでなく時々入れるのもよい。

お寺と教會

▲京城日本基督教會（貞洞）十五日午前十時『週末定』渡邊暢氏、同午後七時半『神ゐますや』秋月致氏

▲メソヂスト教會（旭町二丁目）十五日午前十時野外禮拜『自然界と神』中村牧師並福音選擧場にて午後七時半『求道者會』◎堂內修繕中に付牧師館にて

▲京城組合基督教會（南米倉町）十五日午前九時日曜學校、午前十時禮拜說教『神の現御感』長谷川牧師午後八時聖書講演同牧師（求道者歡迎）

仁川商業 試驗問題の栞（1）

國語科

一、左ノ明治天皇ノ御製ヲ讀ンデ、（イ）解釋（ロ）ドンナ意味ガ含マレテヰルカヲ答ヘナサイ

波風のしづかなる日も船人はかぢに心を許さざらなん

二、左ノ文中（ ）線ノアルトコロヲ解釋シナサイ

（イ）フルトンの始めて造りし汽船は今の小さき川蒸氣程の（大きさなりしならん）

（ロ）海まき上ぐるたつまきも（起らば起れ搖がじ）

（ハ）諸子は數多ある我軍艦の名を（知れるならん）

（ニ）人智の進歩は（際限なしといふべし）

（ホ）行在所の（庭にしのび入る）

（ヘ）しづのをだまきくりかへしかへ（せし人をしのびつゝ）

三、次ノ語ヲ用ヒテ文ヲ一ツヅヽ作リナサイ

『とぞ』『あわたゞしく』

四、次ノ文中誤ガアツタラ直シナサイ

（イ）協同一到して團體の福利を增進するは大切たることなり

（ロ）近年各國商人背爭いて廣告の法方を講じその爲には多額の費を投するを惜まず

五、次ノ語ニ讀ミカナヲツケナサイ

敢ふ。侮る。往く。詳にす。拒る

算術科

1、大正十一年ノ仁川港ノ貿易總額ハ101,987,677圓ニシテ其內米豆ノ貿易額ハ36,176,370圓ナリシトイフ米豆ノ貿易額ハ貿易總額ノ何割ニ當ルカ（毛以下ヲ四捨五入セヨ）

2、分數ヲ分數ニテ割ルニハ法ノ分子ヲ分母トシ分母ヲ分子トスル分數ヲ實ニ掛ケル理由ヲ說ケ

3、仁川釜山間ノ距離ハ119里28町仁川大邱間ノ距離ハ87里25町ニシテ甲ハ每時1里20町ノ速サノ人力車ニテ大邱ヲ發シ同時ニ乙ハ[illegible]ノ速サノ自働車ニテ釜山ヲ發シ共ニ仁川ニ向ヒ丙ハ甲乙兩人ヨリ[illegible]遲レテ自働車ニテ仁川ヲ發シ釜山ニ向ヒ途中三人ガ同一場所ニ於テ出會ヒタリトイフ自働車ノ每時ノ速サ如何

4、正方形ト長方形トノ周圍及ビ地面アリ長方形ノ縱ノ長サハ正方形ノ一邊ノ長サヨリモ10間短ク長方形ノ橫ノ長サハ正方形ノ一邊ノ長サヨリモ15間長シトイフ其面積何坪ナルカ

5、$\left(\frac{6.3}{7.5}-\frac{2}{15}\right)\times\left(7.4+1.2\right)+\frac{23}{25}$ ヲ計算セヨ

6、400米ト1里トノ差ハ何尺ナルカ（以上17題小半式ト寄ト混算トヲ習ツ）

大愛の光（一）

櫻洲生

◇東京某大新聞の主筆に修養團の團友が居る、今は獨乙に留學中であるとの事であるが此の主筆は偉大なる人格者で氏の部下は皆其の人格に悅服して活動を續けて居た、

◇茲に氏の大愛の發露を物語る美しい一篇のエピソートがある。

◇數多の部下の中に一人の青年記者が居た、彼は稍センチメンタルな性質で平素は默々として最も眞面目に働いて居た、

◇主筆も彼に囑目する所が多く彼の前途には洋々たる希望が輝いて居たのである。

◇青年記者は決して豐かな生活はして居なかつた、併し貧しいながらもいと平和な溫かな家庭を結んで居た、

◇彼には最愛の妻と三才位の可愛い坊が居た、外で疲れ切つた體を家庭に運んだ彼は此の妻と此の子とに依つて無限の慰藉を得て居たのである。

◇彼の妻は彼と彼の天職とに充分の理解があつた、それで貧困の中にも彼の妻は克く彼を助けて些の不平もなく不滿もなく平和な家庭を樂しんで居た

◇然るに運命の神は此の平和な貧しい家庭に惡戯の手を伸ばして來た彼の妻は第二の愛兒を產んだ、そして赤ん坊は順調に肥立つて行つたが大事な母は重い病の臥床に就いたまゝ起き上がれ相もなかつた

◇彼は二人の幼兒を抱えながら及ぶ限りの介抱を施した、そして眞心を籠めて祈つた。けれども運命の神の惡戯の手は緩まなかつた

◇いまはの際に彼の妻は彼の手に縋いて淚を注ぎながら兩兒の行末を彼に哭々も頼んで遂に逝いて仕舞つた

◇彼は全く途方に暮れた、頑是ない長子と生れたばかりの赤ん坊を擁して男泣きに泣いた、淚の涸るゝまで泣いた彼は死んで行つた妻を恨めしくも思つた

◇田舍出の小娘に二人の幼兒の世話を頼んで兎も角も彼は社に出ることを怠るまいと努めた。

汗愛

投稿歡迎

修養團各支部及び團員の活動狀況、各自の感話並に修養團に關する逸話等▲一行十五字詰五十行以內を標準とす▲封筒には住所又は支部名と氏名明記のこと▲送稿は本社內櫻洲宛の事

油斷大敵
恐るべき蛔虫を驅除するサントニンカ
岩崎大海堂 珊瑚寶菓 セメン菓子
蛔虫卵ハ日々ノ食事ニ附キ若シ人體ニ入リテ生長シ諸病ノ原トナリ殊ニ小兒ノ發育ヲ害シ生命ニ影響スル事アリ蛔虫ヲ下スニハサントニンヲ配合シタルサントニン菓子ヲ每日曜ニ一日間服用セラレヨ
價貳錢 三十錢 五十錢 壹円（鳥居印ナキハにせものなり）
本舗 大阪天王寺石鳥居前角 岩崎大海堂

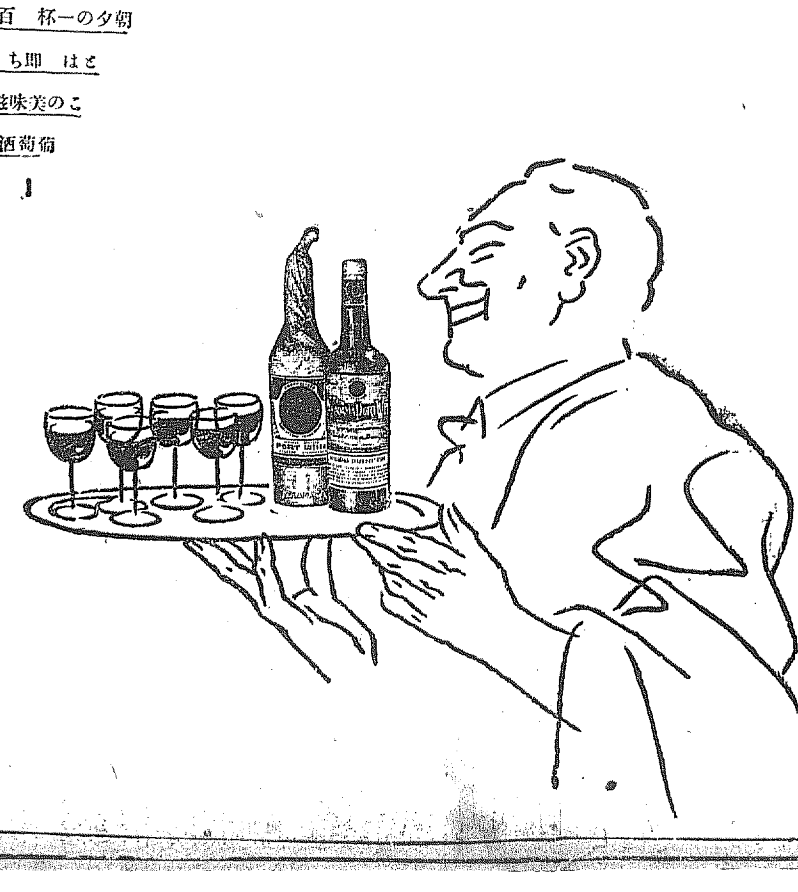
そこひ目
そこひにて困難の御方に眼明にて効能正しき良藥あり切手封入知らす
播磨明石郡治屋町 横山博齊

ほんとに寶本（珍書入）
うれしい若き男女の秘密
若い男と女殊にうら若い美しい女をソロ〱解剖した此の大快樂書ほんとに嬉しいやら恥かしいやら ひとりでソツと御覽なさい
四六判二百頁頗る美本珍書入特價金壹圓に割引す
東京小石川區 振替東京 錦文堂

よわき人 聲を使ふ人 老人小兒に 最も用ひてよし
良藥にして口に甘し たんせき肺病の特藥
あさだ 淺田飴
本舗 東京 大阪 堀内謹製

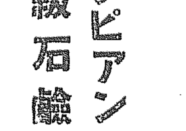
澤田『性』の研究叢書（第壹卷）
性學大家澤田順次郎先生著
男女 性慾及性交の新研究
四六判洋裝 密閉入美本
性に悶ゆる青年男女よ！ 一讀解決の鍵を得よ
◎性慾は人類の本能にして性交は人生の基礎、天の使命なり而して人生の最大愉樂である、夫を完全にするには先づ性慾及性交の眞理を明かにするを要す
本書は著者が多年の研究を發表せしものにして、內容の充實說明の懇切なれにも其眞理を了解する事が出來る
◎代金前金 性交送料金八錢 ◎代金引換送料金廿二錢 ◎振替東京
男女若返り法
正價金壹圓五拾錢
東京麻布區富士見町 正文社

赤玉ポートワイン
慰安飲料として 營養飲料として
朝夕の一杯 百藥に優る
とは 即ち これ
この美味滋養
葡萄酒



2
9
6

pompeian
ポンピアン 高級石鹼



純植物性油 絕對無刺戟 を高唱する ポンピアン 石鹼
御婦人方の化粧用に……
御小供達の浴用に……。

米國ポンピアン會社東洋總代理店
東京 佐々木商店 銀座

旨い香も素的です 色からして我國では出せない色です 味に至つては 鵜呑に喉へ通すには惜しいソースであります
★星印ソース

★23

新義州署及安東警務署の活躍と金憲兼警部の殊勲

……に出張して……東署に出頭し……事件の本據は彼の朝鮮日報安東支局長たる洪鍾裕……氏は去月十二日……の密報を得るや……事件に關する捜査を……本紙の報ずる所であるが、選擧の大……事件に就て先づ安東及新義州の關係……りか探知すると共に……事件の本據は……のである……それより先き安東縣……を見る事となつた……新義州……のであつて……本事件に對する……殊勲は特筆大書すべきであると……

合併承認
現信大株主會

京城現物取引信託會社は十三日午後五時より京城ホテルに於て百株以上の大株主を招待し兩社の減資及び兩信託の合併の件を協議したが先づ中村社長開會の辭を述べ次に調停者たる釘本氏は

信託事業は一昨年來頻出せしも凡て財界不況の爲め營業不振にて京信の如きも京取と合併し自餘の信託會社も此の儘に放任すれば却つて株主の爲に宜しからずと於是京城經濟界の爲め現信と合併するが得策と信じ久しきに亘りて兩社重役と懇談を重ね兩社の内容を調査せしに現信會社は從來の固定資産は償却の爲三十八萬三千百五十圓四十一錢の損失あり故に資本金中百五十萬圓株數三萬株拂込三十七萬五千圓を減資すれば大體に於て償却し得る譯にして重役は其責任を感じ中村社長の如き從來兩人の奮鬪にて三十二萬餘圓の資金を調達して運轉資金に充當し居れるが今後商事信託と合併するとせば商品信託、證券信託及不動産信託の各業務に努め之が爲新資金として中村社長の手によりて更に三十萬圓を調達することゝなり居れり而して此の條件に基き斡旋者の方針にて進めば約一割三分の配當は可能にしてさなくとも一割配當は充分なり

と說明し次いで高橋章之助の發議にて古城管理氏を座長に推し先づ減資の件を附議し滿場異議なく之を承認し次で合併の件を附議せしが斡旋者の一人なる高橋氏は從來の經過を詳述したる後

兩信託の合併は經濟上の見地よりも自然の趨勢なり、商事信託の内容に就ては種々風說あるも釘本氏が綿密ある調査を遂げたる結果回收不能と認むべきものは僅に四百餘圓に過ぎず

と說明する所あり株主より二三の質問ありしも結局滿場一致にて合併を承認せり尚合併の上は四百萬圓の百萬圓拂込みとし京取市場との關係に就きても特殊の連絡を執るに至るべき模樣なりと

減資整理
機運熟す

朝鮮に於ける事業會社の營績は頗る不振を極め每期株主に利益配當をなし得ざるものは九百會社中恐らく六割以上に達すべく而も無配當の會社は後期に亘り經營の損失が繼續するの狀態にして一大整理を行はざる以上到底營業を挽回し難きが整理の根本は減資にあり更に合同して資本を充實し經費を節約するに至れば面目を一新するに至るべきが從來其必要を感じながらも各會社共株主に氣兼ねして荏苒今日に至りたるものなるが最近投資者の減資整理に對する思想は暫次進步し來りたるもの、如く十三日の現信株主會の如きも百名近くの大株主が減資整理に對して反對するもの殆どなく寧ろ減資整理し速かに整理の實を擧げんとするの意嚮に先ち居る點より見ても朝鮮實業界整理は急務なりと專門家は語れり

支那炭有望
對外輸出激增

支那は世界に於ける一大石炭埋藏國なるも鑛業幼稚なる爲其出炭額比較的少額であつたが近來年と共に增加し一九一〇年移輸出高三十萬噸に過ぎなかつたのに一九二一年には百九十萬噸に激增し支那の日本炭輸入は一九一〇年に一萬噸であつたが一九二〇年に十萬噸を數へ日本向輸出も一九一〇年に六十五萬噸に達し支那の日本炭輸入は著しく少くなるに至つた元來支那は炭礦豐富にして特に生産費低廉なれば今後鑛業交通運輸の發達と共に採炭額增加し自國の需要を充たすのみならず對外輸出激增するであらう殊に日本輸出は逐年增加すべく支那炭が日本市場に於て絕對的の位地となる事も必ずしも不可能事ではなからうと

工事界
稍活氣付く

工事期節に入ると共に近來土木建築界も自然幾分の活氣を帶び來りたる模樣なるが現在情況としては一般財界が未だ預期の好轉歩調を辿りつゝある狀態なので一般に活氣ある譯にはあらざるものとも云ひ難き點あるが一般人關係の小規模小工事は稍手控へ氣味にあれ共既定鐵道工事、繼續事業は依然として着手されつゝあれば一時的財界關係にて或は同方面にも打撃を與ふるものあらざるかと豫想され居たるも現在の所にては諸工事の全額は昨年と大差なく約三千餘萬圓に上るべく殊に鐵道關係にて若干氣分を異にせる傾向あり五月にも入らば諸人關係のものも續出づべく總額に於ては昨年に比し遜色なき狀態にはあらざるものと見らる今年度工事中の主なるものは鐵道工事にて北鮮咸鏡線工事及京城驛改良工事、京釜、京義線の改良工事並に各私設鐵道の敷設工事等なりと

現信臨時總會期

現信會社にては既報の如く大株主會に於て十五日臨時總會の承認を經べき合同に關する諸件を附議すべく株式名義書換停止を行ひ通知狀は十八日發送二週間の法定期間を經て五月二日開催同時に京取臨時總會を開催すべし因に合併後京取現物の代行引受くる事は確實に諒解成立し居れりと

全鮮手形交換所聯合會開催期

全鮮手形交換所聯合會開催の議は去る六日の京城組合銀行會議に於て提唱するものあり一同の贊成を得て調査に着手するところありし十三日の會議に於ても寄々協議せられし模樣にして每年四月開催の全國手形交換所聯合會には大藏大臣出席せる慣例なれば全鮮聯合會を遂行あらしむる爲に總督府當局大藏次官及内地大銀行有力者の列席を要望するの必要あり直に其準備に着手するとしても今秋ならざれば開催せられざるが大體の意嚮を確め内地有力者と交渉し其結果或は明春開催するに至るべきも開催するとせば或は明春開催する事に決定せし模樣なりと傳へらる

金融組合交換高

京城都市金融組合十三日手形交換枚數は九枚金額三百四十八圓なるが前回に比し枚數五枚金額千餘圓の減少であると

鐵道協會大會
大連に於て

來る五月九日を以て大連に開催される帝國鐵道協會第二十回定時總會に出席する會長古川阪次郎氏以下一行三百五十八名は五月近日夕の臨時列車で京城着直ちに總督府並に同會員一同を代表して總督府に對し敬意を表し尚當夜は一同朝鮮私鐵協會、土木建築協會の歡迎會に臨み六日は午前中市内を見物し正午よりは總督官邸に於て招宴、引續き總督官邸に於て懇談あり七日朝の臨時列車で出發の豫定になつてゐるが今日迄に確定せる出席申込者は七十一人であると

大阪財界近信
電氣協會總會

電氣協會では來る十四五六日の三日に亘り大阪に於て第二回定時總會を開く事になつたが會議の順序及び研究題目としては今日迄に決定せる重なる分は次の通りである

水力電氣發達に伴ひ夜間殊に深夜間に餘剩を生ずるに至るべし之が利用方法如何(田中博氏提出)各地超電力の聯絡利用上周波數統一の必要を生ずべし其の統一方法如何(同上提出)

受電器の端子電壓に關する研究調査會を設けたし(石川芳次郎氏提出)

周波數を異にする場合に於ける電力の連絡利用上最善の方法如何(小林徹氏提出)

電擊救助方法を一般に普及する事及救助者を表彰する件(納富盤一氏提出)

市街地に於て電車線路の電氣方式を三線式とし軌條を中性線として使用する場合電車線を架空單線式とし兩架空線間の電壓を一千二百ボルト迄許可されたし(大日電鐵部提出)

家庭用電熱器具中一時家庭の必需品たる飯炊器及七輪の經濟的良品の發明を誘導奨勵するため電氣協會に於て懸賞募集しては如何(田中博氏提出)八幡製鐵所に於て電氣用鐵板を製作せられん事を政府に建議するの可否如何(關西支部第五部委員會提出)商業信用紙統一に關する件(關東支部提出)電氣商品を以て金融の途を開く樣之が方法を講ぜられたし(島田忠治氏提出)

天井用扇風機の羽根の寸法一定の件(森右作氏提出)

部會は第一部電氣供給事業、第二部電氣鐵道事業、第三部電氣化學事業、第四部電氣機械製造事業、第五部電氣材料事業に分れて居る當日は電氣文化資料展覽會、大阪電燈會社の見學、大同電力會社の參觀もあり無線電話の實驗等もあり電氣界の諸問題が三日間に亘つて研究議論されることになつて居る

商品市況

綿糸布 (保合) 銀塊覗りたるから米綿の反落を入れ三品の緩みを移し一般氣迷ひの姿ながら綿糸は引締り商内弗々あるも綿布は今一つ鈍く行捗々しからず在荷過多なる爲め相場は保合なり本日相場は左の如し

粗布三ェー二百六十六圓九龍二百六十二圓大入二百五十六圓金剛山二百三十九圓金閣二百二十三圓細布二百十四圓白頭山百八十圓細布金巾百二十三圓六十五錢世界鳥十二圓六十錢金巾運單十三圓八十錢金巾十三圓四十錢綿糸圓(十手)二百四十圓双女(十手)二百卅八圓四木綿竹一圓十二錢

洋品雜貨 (低落) 夏物は昨今陽氣後退しつゝあるも一時的現象にて實行は需要期なる爲めに漸增の趨勢を示せるが昨年に比し價格は一割五分乃至二割方の低落である

蠟燭 (保合) 本品は過般ライジングサン、スタンダード兩社販路擴張を圖らんが爲競爭賣出をなし小落を見せたるが其後兩社協調なりて相場は保合つて居るが行先需要薄減は例年に徵して明なれば下押氣配にある目下の値段は分物十七圓二十錢友十七圓九十錢六オンス二十圓三十錢七オンス十九圓六十錢九オンス二十圓二十錢處である

雜記帳

現信の大株主會は減資合併と云ふ大問題を控へただけに一と騷ぎは免れまいと思はれた議論を明けて見ると芝居は極めて平凡なもの▲株主中には減資は止むを得まいが強て合併する必要はあるまいとの意見もあつたが京城財界の爲めには合併は餘儀の策と云ふ調停者の意嚮を汲んで圓滿裡に解決したのは目出度い▲古城氏は損失の内容に就て根掘り葉掘りの質問したのは一寸面白かつたが▲株主一般からは新重役は充分監視が肝要だと云ふ希望があつたやうだ

株式 (十四日)
現株中値出來値

銘柄		前場 今週物	前場 來週物	後場 今週中	後場 來週中
京取	寄	三五・七	三四・五	三四・五	三四・三
	引	三五・六	三四・六	三四・三	三四・五
仁取	寄	一〇四・〇〇	……	一〇四・五〇	……
同新	寄	四三・七	……	四三・〇〇	……
郵銀	寄	……	……	……	……
同新	寄	三一・四〇	……	三一・五〇	……
通銀	寄	四五・八〇	……	四五・九〇	……
同新	寄	三一・八	……	三一・八	……
實銀	寄	三二・六五	……	三二・六〇	……
商銀	寄	四一・〇	……	四一・〇〇	……
同新	寄	二二・五	……	二二・六〇	……
漢銀	寄	三九・〇〇	……	三九・〇〇	……
同新	寄	九・七	……	九・七	……
鮮銀	寄	三八・〇〇	……	三八・〇〇	……
東拓	寄	五五・〇〇	……	五五・〇〇	……
同新	寄	二七・五	……	二七・〇〇	……
群土	寄	三八・五〇	……	三八・一〇	……
朝紡	寄	……	……	……	三三・九〇
滿毛	寄	八・五〇	……	八・五〇	……
京電	寄	三九・〇〇	……	三九・〇〇	……
實興	寄	二二・五	……	二二・五	……
釜商	寄	二三・〇	……	二三・〇〇	……
朝郵	寄	二五・〇〇	……	二五・〇〇	……
瓦電	寄	七・七五	……	七・七五	……
中鐵	寄	四・五〇	……	四・〇〇	……
同新	寄	八・〇〇	……	八・〇〇	……
鮮門	寄	……	……	……	……
京南	寄	二三・〇〇	……	二三・〇〇	……
金剛	寄	一五・九〇	……	一五・五〇	……
南鮮	寄	七・七五	……	七・〇〇	……
滿鐵	寄	一〇五・〇〇	……	一〇五・〇〇	……
同新	寄	四四・五〇	……	四四・五〇	……
東拓	寄	一〇・五〇	……	一〇・五〇	……
同新	寄	一一・五〇	……	一一・五〇	……
現信	寄	六・〇〇	五・八〇	六・〇〇	……
勸信	寄	……	……	六・五〇	……
朝信	寄	七・七〇	……	七・七〇	……
殷信	寄	七・五〇	……	七・五〇	……
安取	寄	……	……	……	……

乙の部

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	六四・三	六五・五	六四・七	六五・〇〇
大新 後	六五・二〇	六五・〇〇	……	……
仁取 前	一〇四・〇〇	一〇四・三〇	……	……
仁取 後	一〇四・〇〇	一〇四・二〇	……	……
同新 前	四三・七〇	四三・七〇	……	……
同新 後	四三・〇〇	四三・五〇	……	……
朝紡	二三・五〇	……	……	……
中新	……	……	……	……
拓新	……	……	……	……
安取	五三・七〇	五三・八〇	……	……

大阪株式

銘柄	十四日前場寄付	十四日後場大引
大株	一一三、九〇	……
同新	九四、〇〇	……
郵船	一〇一、七〇	……
同新	三九、二〇	……
商船	四九、八〇	……
同新	一四、五〇	……
鐘紡	三〇九、五〇	……
同新	二八五、四〇	……
東紡	二三八、一〇	……
銘柄	十四日前場大引	十四日後場寄付
株大	一一三、八〇	一一五、四〇
同新	九四、九〇	九六、六〇
郵船	一〇一、六〇	一〇二、四〇

大阪短期取引

〇十四日前場

銘柄	寄付	大引
新商船	三九、二〇	三九、三〇
同新	四九、八〇	四九、九〇
鐘紡	……	一四五、〇〇
同新	三〇八、六〇	三一〇、一〇
東紡	二八四、九〇	二八七、三〇
同新	二三八、一〇	二三九、六〇

〇十三日後場

銘柄	寄付	大引
大新	九三、六〇	九五、〇〇
鐘新	二八一、〇〇	二八二、六〇
大取	……	……

〇十四日前場

銘柄	寄付	大引
大新	九五、六〇	九五、〇〇
鐘新	二八二、七〇	二八二、六〇
大取	……	……

安東株式

〇十三日前場 安取 先當 寄付 二四、六〇 大引 二四、六〇
〇十四日後場 安取 先當 二四、八〇 二四、八〇
〇十四日前場 安取 先當 …… 二五、〇〇

鎭平銀

〇十四日後場

	寄付	大引
當限	二二九四	二二九七
先限	二二九七	二三〇〇

〇十四日前場

	寄付	大引
當限	二二八九	二二八八
先限	二二九〇	二二八八

一三、橋下五〇、関六九〇、坂田八四〇、市川五九〇▲仁新取組高五、〇三〇代引一、六七〇

賣方 洪住一〇、新田二〇、田中七八〇、方面二五〇、中村一九〇

買方 有田四九〇、白井二四〇、金龍一四〇、季寶一一〇、塚野四七〇、太島四四〇、川崎一〇、北村三九〇、中津留二〇、南一、〇〇〇、橋下一、二〇〇、白樂三〇〇、坂田一、三〇〇、市川三七〇

▲前場(强硬)

昨後場大阪高を入れて大新高勝氣株小締りを告げた氣先今朝は大阪大新九十三圓六十錢の小強みを入れ跡小高き入電に人氣は小揺りを示し商内依然活況を示した京取今週四十錢高の五十三圓七十錢と寄付四圓ドタと跳ねたが高値は寫られて三圓七十錢と押し二の廻り三の廻り共六五十錢を繰返し六十錢と打止め三十錢高に始めしも三圓八十錢と押し二の廻り三の廻り出來ず結局十錢高で引けた其他貿銀は十錢高南鮮は二十錢安朝信保合現信は昨十三日大株主會に於て商業信託との合同及減資、安取の欠損打切等無事に承認されたが可能と將來發展見込から皆はれて六圓ドタと二十錢高に始め四十錢と昂げ二十錢と押し結局四十錢高に大引し短期は大新十錢高朝紡五十錢高安取保合に大引した

手數料引下問題

双方讓步の意を洩らす

週間取引手數料を短期同額に引下げ且つ市場仲買人の分割振合を週間手數料の割合となす事を當に仲買人組合から市場に要望交渉中であつたが市場側が短期振合を固執して讓らなかつた爲めに其儘となつて居るが此後京取の短期撤廢且つは内地の新況から取引の閑散は其極に達し此儘にては一層不振となり今後の業績にも影響すべきより市場に於ても之れが振興上現在の値勢き狀態には手數料の高きは何れにしても手數料の引下げに就て再び相當の考慮を拂ふに至り仲買人との分割振合に就て多少の讓步を爲すべき意嚮ある方の借株 如何に因つて何れにか破れるものであらう前場

何處迄響くか
大阪大新の昂騰

京取株は昨後場大阪高に伴れて薄商内乍ら小高く大引した今朝は大阪小強みを入れたるも跡小高き入電に氣配強く買物陣のまゝ今週三十錢來週十錢方引締り尚多少の先高見越を殘して大引したが大阪の昂騰は特種の材料は認め難きも新田仲買店に達した情報に依ると『政商筋の買向ひ說が伊し京取株が何處迄も押目は買へとの見込』たとの入電で有から捗々しい活況は望めないとしても押目は買はれるに東京高が響き大阪も氣配り模樣であるか現在の狀態では最早一杯に來てるるか否かは頗る疑問であると仕手亦之以上付くかドーカは疑問であるから必ずしも大阪に伴れて高値に進むか否かは頗る疑問であるから從つて多少の小締りを告げる位に止まるものと見らるゝが見先の騰落は一つに賣方の借株 如何に因つて何れにか破れるものであらう

▲後場(昂進)

前場強硬の氣先後場は大阪大新前場引九十五圓ドタ寄り九十五圓六十錢の昂騰を入れて氣配は強く人氣稍引立ちしも京取短期整理中とて惡し伸びくして其他の諸株も思つた程は昂らず從つて一圓五十錢方昂騰を告げ諸株をに伴れて京取今週二十錢高の五十四圓ドタと寄り四十錢高の五十四圓二十錢と昂げ七十錢高來週は五十錢方昂騰した即ち週間物は京取今週二十錢高の五十四圓二十錢と押し二の廻り出來ず大引五十錢と爾騰し大引五十錢高其他朝郵十三圓九十錢と押し結局七十錢高買氣強く寄り付九十四圓ドタと昂げ五十錢と押し二十錢と押し大引九十四圓六十錢高其他仁取は五十錢高仁新は二十錢高に大引

錢の昂騰を入れ九十五圓六十錢

高 一圓四十錢

昂騰 一圓五十錢方

後場手振 ▲大新短期賣方新田白樂、南、季寶、関、買方中津留田中、北村、中村、ムバラ、出來高九百枚

借還中止に一致

組合の臨時總會にて

仲買組合對市場の借還問題は既に從來の積立金其他の資金を擔保とし組合員全部の連帶を以て三千圓限度を融通する事に内定して居たが組合側にては連帶責任の借入には最初より異議を唱ふるものがあつたので十三日午後四時から臨時總會を開いて協議した結果相當の擔保を提供してある上に市場がかゝる苛酷なる條件を附するは乎素市場が一にも二にも親子の關係があるなどゝ唱へて泣き乍ら餘りに他人扱ひにするものだとの感情論が多く結局連帶責任にては借入をしなくともよいと云ふ事に意見が一致した何れにしても市場側の凡帳面なやり方に對し組合側は多少感情を損ねて來た振合があるから市場も多少の緩和的手段に出る必要があらうと某氏は語つた

市場借入金

銀行との間に交渉纏る

銀行との間に交渉中なりし京取市場借入金問題は此程取引銀行との間に交渉纏り約八十萬圓程度の金融を受くるゝなり京取市場は之に依りて週間取引の假渡しに運用し取引の圓滑なる決濟改善を圖るべしと

短期差引尻

十四日前場現在
▲大新取組高三、五三〇代引一、二二〇

賣方 田中一一〇、洪鍋五〇、季寶一一〇、犬島四〇新田一、八一〇、中村一四〇、中津留五〇、金秀二〇、南八〇、白樂四〇、趙二〇

買方 有田九〇、白井四〇、洪任三〇、塚野三八〇、川崎三八〇、北村一〇、新田三〇方面二八〇、南

算定

仁取百〇四圓、仁新四十二圓、朝紡十四圓、安取二十五圓、大新九十三圓

日步 京取三十錢、仁取四十錢、仁新二十錢、朝紡十錢、拓新二十錢、安取十五錢、大新六十錢

出來高 ▲甲部九百枚、累計六萬五百枚▲乙部出來不申累計二千四百九十二枚▲短期三千百三十枚累計六十九萬二千二百六十枚

米況 (十四日)
仁川期米
市場益焦付

昨後場阪地は三十二圓二十一錢と前高を上廻りせしも常市場は買方の自重にて伸悩み二十六圓八十九錢と打止めし折柄今朝大阪寄付三十二圓十六錢の安移りにて當出來ず中二十五圓七十七錢先二十六圓八十一錢と八丁安に寄付きたり

▲第二節 常出來ず大阪三節十八錢の小戾しに中八十五錢先八十四錢と十錢と締り五錢と引

▲第三節 常中出來ず先八十三錢より一錢と小弛みせしも押目買ひに五錢と小戾して閑散に引

▲第一節 常中出來ず先八十二錢より八十錢と持合ひに引

▲第五節 常出來ず中八十錢先八十二錢に始め跡大阪の小戾しに八錢と締り六錢と手堅く引

▲第六節 當出來ず中七十八錢先六十八錢に始め大阪止め二十一錢の高移りに九十錢と引締り八十九錢と大引せり

仁川米豆取引所仲買人
㋟ 仲買店

買方の自重

前日來阪地は前高値を上廻りて形勢一變の兆を示したゝに拘はらず當市場の伸力が其に添はなかつたのは買方が今日迄阪地高に釣られて高値に飛び付き再三失敗したるに懲りて自重警戒を爲し來つたのと賣派主力が先安見越しに飽まで戾り賣りの態度を弛めない爲めであるが然し阪地に於ける買方の態度堅き處ある共期に依然相場の健實味を失はない處を見ると此際弱氣としても目先の仲惱みのみに囚はれて徒らに先行きを樂觀する事は出來難たからうが何れにしても久しく持合ふた揚句でもあり追々月末には接近して來たし此の持合分岐も遠からず何れにか一大變動を來すならんと見られて居る

後場も變らず

〇十四日前場

	寄付	十四日後場
中限	二六、八一	二六、九〇
先限	二六、八九	二六、七三
安値	二六、八一	二六、七二
高値	二六、九〇	……

(前場公定値)

一節	二六、八一
二節	二六、八五
三節	二六、八三
四節	二六、八一
五節	二六、八五
六節	二六、八九

(後場公定値) 二六、九〇 二六、八五 二六、七六 二六、七九 二六、七四

取組高 (中限) 三三千四百石 (先限) 五萬千七百石
(當限) 三萬千八百石
出來高 六萬〇六百石
累計 八〇四〇〇〇石

▲第一節 常中出來ず先二十六圓九十錢寄附
▲第二節 常出來ず中七十九錢より七十八錢先八十九錢
▲第三節 常出來ず中七十錢より六十九錢引公定七十八錢押し一錢引
▲第四節 常中出來ず先七十六錢より四十錢と綿り七十九錢引
▲第五節 當出來ず先七十三錢より四錢と返し五錢引
▲第六節 常出來ず先七十三錢二錢と採み七十三錢引

米界閑餘

硬軟双方共無材料で困まつて居る其上に政府が六萬石もの古米を拂下げると云ふのだから安くならなくて堪ふものか反對に米其物の需給が硬軟で據合はない判りきつた事は何れにしても他に力がないで居る氣分が好くないと云ふ風に言ふのだとは强氣の言ひぐさである▲成屋見據に依つては强氣が同じ買ふで居るが然し思ふ場所に居る先が今年限りに米期迄には壽命が長い五ヶ月も先の新米期迄には壽命が長い

取組漸次增加

昨後場より今前場に亘る商内振りを見れば日計迴が阪地の一上一下に伴れて新規買や手仕舞を爲す位にて場面は頗る閑散を是して居るが主力筋は硬軟共に玉を維持しつゝあるの みか賣方主力は㊆三萬三千石㊃一萬六千石丸成六千三百石に達し買方主力は又た㊁一萬六千五百石丸夕一萬三千石丸九千八百石㊆五千六百石と云ふ順序を以て漸次取組を增加し其の他小口物を合して五萬千餘石の大阪組となり場面は裏面極めて平靜の如く見ゆるが爲め一度何かの動機に接觸せんか以外の波瀾を捲起すやも測り難い

正米現物

沿線地方は依然一帶に手堅き狀態にて更に硬腰強き唱へなるが場所に依りては多少の手合せあり小口物なから値合によつては弗々手放しの希望もあらしく時には此の一般に質氣不引立の折柄更角双方不出合ひ勝ちにあるらしく相場として必需小口に多少の手合せあるのみにて商内相變らず閑散なり

京城穀物

産地正米割高

各產地の正米事情を綜合すれば仁川着の指値は概して三四十錢方の割高を呈し尚は其れにて鬪つたる賣物は少く何れも一車二車といふ小口物のみで依然不振の狀態である尤も時期が時期であり又た内地經濟不振の際にも能はざる狀態にある尤も時期が時期でもあり又た内地經濟不振の際にもあり眼先大なる上値は望み難いが各產地の强硬に牽制され居る現物手筋の延滯きの際にもあり常に止むを得なからう

仁川正米

延 〇五月末限二十六三〇出來高百石

九キ三等二十五圓四十錢四等五圓十錢▲鐵地搗玄米二十四圓八十錢黃海道二等合格二十四圓二十錢四等二十三圓ハ十錢▲鐵道七錢三厘賣渡消在來植六錢八厘見當なるも品薄の爲め取引行はれず大豆は龍山物十九圓三十錢長湍十九圓四十錢白川十八圓八十錢海州小麥十四圓五十錢見當を唱へられて居る

取組漸次增加

仁川米豆取引所仲買人
㊅仲買店 店主 上松浩 電話一八〇番

賣買差引錢

	買方		賣方
㊍	六一〇〇〇	買	三三〇〇〇
㊇	一五〇〇〇	㊅	九一〇〇〇
㊄	二四〇〇〇	㊄	五〇〇〇
丸久	一七〇〇〇	帝	三三〇〇〇
丸三	二一〇〇〇	丸夕	三〇〇〇〇
丸成	四四〇〇〇	金德	一八〇〇〇
		九五	一一〇〇〇
		金季	八〇〇〇
		金征	一〇〇〇〇

安東取引所仲買人
㊊ 原田株式店
安東縣市場通七丁目 電話 八六番 四四〇番 二〇〇番

釜山正米

期米の持合ひと品薄の爲め一二十錢高の製良都二十六圓四十五錢御力二十五圓九十五錢處にて二千俵出來延、四月末限二十五圓二十錢五月中限二十六圓、五月末限二十六圓三十錢出來高二千石
大豆 十七圓七十錢見當

大邱正米

五月中限二十五圓七十錢より六十五錢五月末限三十六圓〇二錢より六圓二錢出來高一萬八千石

群山正米

天候晴現物二十五圓六十錢五月中限二十五圓五十錢五月末限二十五圓七十三錢出來高一萬二千三百石

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町 ㊀ 布井仲買店 電話 五二六番 三四番

東京期米

〇十四日前場先限 三三、一九 十四日後場 三三、一四

		後場
先寄	三三、一九	三三、一四
二節	三三、一〇〇	三三、〇〇
三節	三三、一〇〇	三二、九二
四節	三三、一〇〇	三二、八四
五節	三三、〇九	……
六節	三三、一〇九	……

大阪期米

〇十四日前場 十四日後場

寄付	三〇、三九	三〇、二九
中寄	三一、一九	三一、一三
止め	三一、〇九	三〇、九七
先寄	三二、〇六	三二、二〇
二節	三二、〇四	三二、一三
三節	三二、〇八	三二、一五
四節	三二、〇八	三二、〇一
五節	三二、〇五	三二、〇〇
六節	三二、〇五	三二、〇〇
七節	三二、〇五	三二、〇〇
八節	三二、〇九	……
九節	三二、〇二	……

兵庫期米

〇十四日前場 寄付 三一、二八 止め 三一、三〇
十四日後場 寄付 三一、…… 止め 三一、三〇

下關期米

〇十四日前場 當限 寄付 …… 止め …… 十四日後場 寄付 …… 止め ……
中限 …… 先限 三一、一八

桑名期米

〇十四日前場 寄付 三一、六七 止め 三一、六九 後場 三一、七一 ……

各地期米

〇十三日後場止め
東京三三、一八 大阪三二、一八
兵庫三一、一二 下關三〇、三七
桑名三一、四一 名古屋三一、〇六
熊本三〇、〇五 金澤二九、〇九

大阪三品

〇十四日前場寄付 前場大引

	前場寄付	前場大引
四月限	三〇九、五〇	三〇九、〇〇
五月限	三〇三、〇〇	三〇三、〇〇
六月限	二九八、七〇	二九八、〇〇
七月限	二九六、〇〇	二九七、〇〇
八月限	二九五、〇〇	二九五、〇〇
九月限	二九四、〇〇	二九四、〇〇
十月限	二九三、〇〇	二九三、〇〇

〇十四日後場寄付 後場大引

	後場寄付	後場大引
四月限	三〇八、五〇	三〇八、〇〇
五月限	三〇三、五〇	三〇三、〇〇
六月限	二九八、七〇	二九八、〇〇
七月限	二九七、〇〇	二九七、〇〇
八月限	二九六、〇〇	二九六、〇〇
九月限	二九五、〇〇	二九五、〇〇
十月限	二九四、〇〇	二九四、〇〇

女優連泣き出す
海州興行の不首尾から

……に三十名と云ふ……の安息さへ出來ず……泣き出すと云ふ始末に……はオイ〱泣き出すと云ふ……地の内鮮人も黙つて居られず……

天氣豫報(十四日) 曇(一時雨)

週刊 最新編纂 米豆取引參考書 公平にして權威ある總ての資料を蒐輯して御判斷を待つ ㊞通信

日藥 高峰博士發見の眼科靈藥 アドラ アドリナリンを主藥とす(全國藥店にあり) 定價 廿錢 卅錢 五十錢 東京室町 三共製藥株式會社

最新内服藥 鼻 チクノール 蓄膿症……肥厚性鼻炎 慢性鼻炎 價十日分三圓五十錢送料十八錢 東京神田表神保町一〇(一橋通) 製造發賣元 三鱗製藥社 電話神田四一七九 振替東京四一一六番 代理店 東京 丹平合名會社 大阪 高橋藥局 京都 小林大藥房 其他全國各藥店

金剛饅頭 千老長生の松茸入り

學生靴 三月十五日より四月卅日迄 大賣出し 東京神田合名會社 柴田靴問屋

朝鮮酸素合資會社 酸素 製造販賣 京城龍山 電話長龍山八〇二番

職業 紹介 三圓以上 大阪東區玉造 豐國總本店

移轉廣告 弊店儀今般業務擴張ノ爲同町内明治町下リロへ移轉仕候從前通營業致候間舊ニ倍シ御愛顧ノ程願上奉候 〇但シ十五日ヨリ三十日迄一割引ニテ差上可申候 教育玩具 五月人形 雛商 織田東洋館 本町一丁目明治町下口 電話一九八番

淋病と消渴にて御困りの御方に御報告す 官許 淋丹 中山 東京通報社藥品部

滋養強壯藥 眼鏡印肝油 肝油の父 斯界逸品 滋養の母 大阪道修町 伊藤千太郎商會 到る處の藥店にあり

▲新築落成 第八十九回 五千圓 五月八十三回 五千圓 同番 七十五回 簡易販賣 小尾兩替店

藤川鞄店 品ガ良ク値ガ安イ鞄製造 旅行具專門 京城本町二丁目

現金卸問屋 白善商店 名古屋玉屋町 メリヤス ワイシヤツ 學生服 運動シヤツ 子供服 タオル ズボン下 安心して仕入れられる 確實勉强であります

通俗太閤記

第八十七回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

勝『イヤ夫れは御心配御無用にございます、假令百が二百の同勢にても繰出しますれば入費も掛ります、當方では何處までも高見の見物、今に今川から鳴海の城を攻めます、左様鳴海城が落去いたしましたる上からは七ヶ所に要害を構へなければなりません、豫て藤吉郎木材石材など貯へありまする、笠寺、鳴海の間へ七ヶ所の要害を構へまする時には、今川の軍勢を防ぐのは最と易い事にございます 信『ウム、戰爭その時に用ゆる木材石材まで整つて居るか』藤『御意にございます 信『シテ其の七ヶ所といふのは何處をいふのぢやな』藤『さればにございます、先づ丸根、鷲津、善照寺、中島、桶ケ狹、上下、丹下此の七ヶ所にございます 信『ウム、今に始めぬことぢやが藤吉、其方は死なぬ中から陣構を貰つて置くやうなもの、手の屆いた謀ぢやの』此方は山口九郎次郎、辛くも鳴海へ立籠つて來た 左『どうした九郎次郎』九『親お父上、一大事の出來いたしました、戸部新左衛門の謀叛笠寺落城の儀に就て織田殿が他より此事洩れる氣遣ひはない、確かに之は山口親子が今川に通じて居て義元へ告げ、今川が新左衛門を討つたに相違ない、此上からは山口親子を討つて戸部の復讐をいたさなければならんと、織が一手の同勢を從へ乘込んで參りました 左『ウム、それは危ない處であつた、併し能く逃げて來たな』九『イヤ木下藤吉郎に目一騎を馳せて陸合ましたために、彼れ辛くも搦手の同勢を出し拔き知らせて來れましたから、之れまで遁れました 左『さらかそれは先づよかつた然し此の鳴海城へ信長の同勢が取詰めれば今川の加勢を賴む、さすれば必ずとも加勢の同勢が來るに相違ない、其方が當城へ乘込んで來たのは何よりだ』と山口親子は一安心をいたしました、處がさうは往かない戸部新左衛門の與力、續いて御子息新十郎殿は一先づ笠寺城を離れたが何が爲めに父の新左衛門が斯の御難に最期をいたすやうなことになつて笠寺城を斯くの如く取上げになつたか、段々樣子を探りまするとて新左衛門が織田に通じて居たと云ふこと、其證據は綸織の鎧を信長から貰つた其罪狀だ、新左衛門の與力并びに御息子新十郎殿が聞いて大に驚き、笠寺城下の鍛師大隅御殿を證人として駿府城へ訴へて出た、アレして見ると味方と思ひし山口親子は信長に思を通さうために、我等を欺いたのであると義元公大層な立腹、其處で笠寺へ向けた山田美作守、松倉夜叉丸兩手の同勢五千人を先鋒として今度は鳴海城へ取詰める、藤吉郎の思ふ通り、鳴海の山口親子は今川の手を以て忽ち間に城を燒捨てられて了つた、藤吉郎の計略は漸々成就いたしました、搦手、笠寺、鳴海の兩城落城いたしまして今川義元は織田を討たんとあつて段々軍勢を進めることになりました、此時早くも清洲城中へ注進の者を引くが如く、信長公清洲城中大廣間に重なる人々を召される、尤も大敵を引受けて戰ひをいたさんといふ思召なれば、大廣間に集る人々は織田家名代の人々、柴田權六郎勝家、佐久間右衛門信盛、池田勝三郎信照、林佐渡守、梁田出羽守、森三左衛門、中條將監、平手監物、丹羽五郎左衛門、木下藤吉郎、蜂須賀又右衛門、瀧川左近其他織田家に名だゝる勇士一同、綺羅星の如く居並ぶ、此時信長公 信『如何に汝等、今般斯く召寄せたるは餘の儀にあらず此度今川義元、我が所領に大軍を率ひて取詰め來る由、如何いたすべきか汝等の意見を聞きたく存ずる』と信長公一同をズーッと見渡した。

時計御註文は村木時計店へ 電話四七一

新荷着
春のワイシャツ
春のネクタイ
京城明治町通り
富屋洋品店
電話本局二六九番

山に行きましよ
野に遊びましよ
パンとお菓子をお辨當に
明治町木村屋(電二八七〇)

三品齒科醫院
京城郵便局左側サクラバー北隣
ドクトル 三品敬吉

特製 五色あげ 南山町の 川長

營口より

◇五月上旬大連に於いて鐵道協會の總會開催に就て内地より二百五十名の會員出席する筈其中五十餘名は同月十三日當地視察のため來營同日揚子に一泊の筈である

◇郵船會社の横濱線は從來營口出帆後大連、長崎、神戸へ入港して横濱へ到著して居たが今後は長崎神戸への寄港を廢し大連出帆後は直に横濱へ直航することゝなつた尚は大阪線も從來大連、門司、神戸を經由せしも今後は大連出帆後長崎、神戸を經て大阪に著し門司に寄港することゝなり横濱線は來る十六日の但馬丸より又大阪線は十五日の山東丸よりそれ〲實施される筈

◇營口商業會議所は本年度より行政機關を商業會議所に委任すべく既に確定したが外務省側の充分なる了解なき爲め目下にせまりて實行に入らざるを遺憾とし尚本年來移管促進委員は九日夜營口有志を網羅し公會堂に於て協議をこらして促進運動を起すに決し協議會の決議を選擇して促進運動を開始して居る内に實現は本年中よりならんと觀測されてある

物理療法

エッチカーレント何々やラヂオレーヤの類に有らず
京城日報社代理部に於て一般に施術す
電本六〇〇九番内卅四

適應症

△X線療法……るいれき、わきが、槇ね、肉腫、關節炎、骨膜炎、助膜炎、腹膜炎、神經痛、水虫、にきび、頑固な皮膚病等
△『KS式デアテルミー』『ファラヂゼチオン』其他の療法……神經痛、リウマチス、脚氣、腦神經衰弱、生殖器神經衰弱、胃腸諸病、食傷、肉病、睾丸炎、關節炎、膀小便、膀胱加答兒、子宮及附屬器諸病、其他慢性内臟病に効有るもの多し
△冷灼及エッフルビウム療法等……いぼ、あざ、ほくろ、そばかすの除去『禿頭病の毛生』頑固な皮膚病等

暦

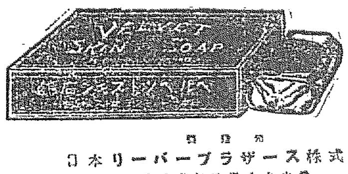
四月十六日 舊三月朔日
△八白△淸明北當△日曜
△巳未△先負△中ゝ張宿

▼八白▲迂て禍に事を招へ間違ひを生じ易い日也自重肝腎。乾と東が吉
▼九紫▲持て餘した問題も譲なく解決する日。進むほど有利。南と北が吉
▼一白▲念には念を入れて進まないと思はぬ損をする。巽と南と北が吉
▼二黒▲何事も嫌うにはかとるが大利は望まれない日。乾と東と巽が吉
▼三碧▲僅かばかり焦くて足元の危さを感ずるの日なり。西と乾と壬が吉
▼四綠▲内輪に從ふて利進み過ぎては損也散財に注意。西と乾と癸が吉
▼五黄▲穩かな日。正いことはどし〲と行ふて上策也。乾と東と巽が吉
▼六白▲目上の人の同情を得て出世の緒に就く吉日。巽と壬と癸が吉
▼七赤▲焦慮つては事を大損じる大口の商取引は見合す。東と壬と癸が吉

關釜連絡船

釜山發	午前九時四十分	午後七時三十分	午後十時
十五日	朝德壽丸	夕新羅丸	夜昌慶丸
十六日	朝景福丸	夕高麗丸	夜德壽丸
十七日	朝昌慶丸	夕新羅丸	夜景福丸

皮膚を美化す
ベルベット石鹼
花は—櫻木
石鹼は—ベルベット



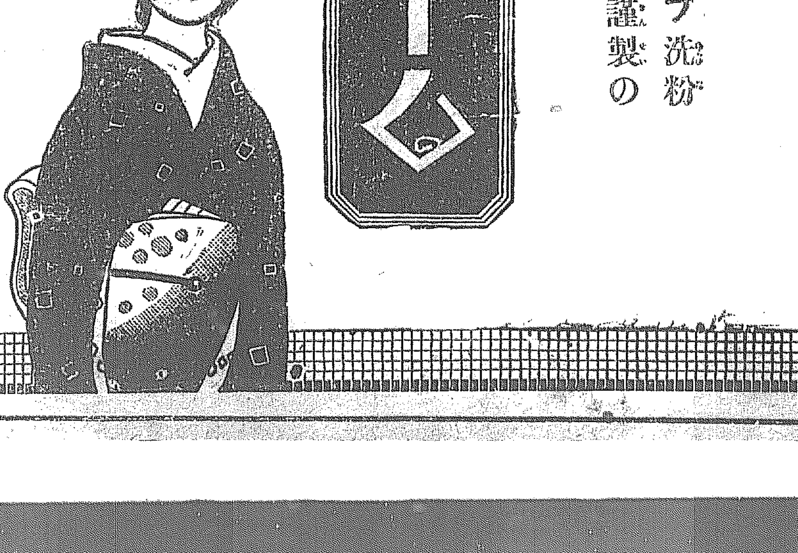
發賣元 日本リーバーブラザース株式會社
神戸市江戸町八十六番

郊外の一杯
價千金万金!
一杯の白玉は終日の行樂を愉快にするに充分でございます
健康に心身共に愉快になる白玉の一杯こそ春の唯一の慰安です
純良唯一の白葡萄酒
白玉ホワイトワイン
絶對に着色せず

製造元 兵庫縣灘 江井ケ島酒造株式會社
朝鮮總代理店 京城 辻本商店
特約店 平壤 白玉組 釜山 あづまや商店

神經衰弱・不眠症 治療新劑
カルモチン
要効確實、服用容易、副作用皆無
カルモチンは以上の三特色を有するを以て神經衰弱、ヒステリー、神經性不眠症に對し既に早くより知名醫家の賞讃を博せり。
カルモチン錠 三十錠入 金九拾錢 百錠入 金貳圓四拾錢 送料各金拾貳錢
說明書は發賣元より郵呈す 全國有名藥店に販賣す
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店
44

一番よくきく
日ヤケ止は
クラブ洗粉本店謹製の
クラブ美身クリーム
此のクラブ美身クリームは素顔の美を增し白粉の附を良くする品質第一のアレ、日ヤケ止にして畏くも
皇后宮職御用品
たるの光榮を辱うしつゝあり……
優良な技師に依て作られた優良な品



完全な粉末純乳
ラクトーゲン
湯にとけば即座に　となる
こんな元氣な御愛兒を
笑顏で見やみんな
父母は
ラクトーゲンの御愛用から
全國到る處の藥店食料品店にあり

說明書御請求次第進呈
發賣元 乾卵食料品株式會社
大阪市東區北久寶寺町二丁目
東京丸ノ内ビルデイング内